

夏本番！市内各地の小学校のプールからは元気な子ども達の声が聞こえます（7月2日、潤ヶ野小学校の3・4年生の児童11人）

CONTENTS No.19

- ・特集:どうするごみ問題・ 2
- ・志布志市暮らし・・・13
- ・市からのお知らせ・・・26
- ・まちの話題・・・ 8
- ・みんなの学び舎・・・18
- ・くらしのカレンダー・・・36



地球にやさしいこと
はじめよう!



このままでは大変なことに・・・あなたは未来のために何ができますか？

地球の未来を守るのはあなた！

市のごみの実態とその対策

多くの人が協力し合いながらごみの分別を行う稲荷下自治会の様子

「ごみは、決められた場所に、決められた時に、決められたとおりに出す」これは現在、私たちが地球環境を守るためにできる、簡単で最も効果的な方法です。

なぜ分別収集を行っているのでしょうか？それは、リサイクルをするためです。そして、リサイクルを行うためには、材質ごとに正しく分類されていなければなりません。では、なぜリサイクルしなければならぬのでしょうか。これには、次の3つの理由があります。

- 私達の出すごみの量が増えました。ごみは、最後に最終処分場で埋め立てられます。しかし、その場所も、残りわずかです。そのため、まだ使える物はリサイクルしようと、取り組んでいます。
- かぎりある資源を節約しましょう。ごみの中には、資源として使える物が多くあります。これらを再資源化することで限りある資源を守ることが出来ます。
- 環境を守りましょう。リサイクルすると、物を作る時、水や空気をあまり汚さずに済みます。分別作業の省力化のため、分別収集していますが、それには市民の協力が不可欠です。

大気汚染や水質汚染などの公害が発生すれば、志布志市の農林水産物への被害は計り知れません。皆様のご協力をお願いします。



ものを大切に、人を大切に

志布志市の一人当たりのごみの排出量は少なく、ごみのリサイクル率が全国第4位（市では1位）という循環型社会を目指しているまち「志布志」。

しかし、道路や山の中には、多くのごみが不法投棄され、海岸には多くのごみが漂着しています。

私たちはどうすれば良いのでしょうか？
今回は環境問題とごみの分別について紹介します。

私たちだけの地球ですか？

下の写真と4ページの写真は、いずれも市内のある場所です。

心ない人の行為で、目を覆いたくなるような光景です。そこに生きる動植物の悲鳴が聞えてきそうです。

分別して出せば「資源」となるのに、これではまさに「ごみ」です。

個人でも企業でも、定められたルールに従って「ごみ」を適正に処理しなければなりません。

しかし、なかには決められた基準や排出方法を無視して、車中や歩きながらポイ捨てる人、あるいは山林や原野に勝手に捨てる人や会社があります。このような不法投棄は、絶対に許せない行為です。

不法投棄をするのは、ほんの一握りの人だと思えます。分別などルールに従うことがめんどくさい、廃棄物処理にかかる費用が惜しい（これを「もったいない」とは言いません）、処理基準の存在を知らなかったなどが考えられます。

この不法投棄のもたらす被害は、景観を損ねるだけでしょうか。正しい処理方法を行わず不法投棄された廃棄物からは、有害物質が流れ出し環境破壊を引き起こすこともあります。この場合、地域の土壌や水質に重大な被害を与えかねません。

また捨てるのは簡単ですが、撤去回収するのはとても大変です。もとの美しい自然を回復するのはむしろ、多大な費用がかかります。

ポイ捨てされたビニール等のごみは100年以上分解されず、生態系に大きな影響を及ぼします。そもそもポイ捨てる人は「自分の車の中」や「自分の家の中」が散らかるのが我慢できずに捨てているのではないのでしょうか？では「この自然環境は自分たちのもの」と考えればあなたはどうしますか？ポイ捨てをできますか？落ちているごみを拾わずにいられますか？私たちのかけがえの無い地球です。大切に次世代へ渡したいと思えます。

あなたの力で美しい志布志市を次の世代へ！

環境特集
ごみは資源だ！



地域の方が力をあわせて分別を行っています。この分別してごみを出すという行為が地球環境を守るための最初のステップにつながります。

適正に分別された資源ごみは、それだけで資源となります。

ごみは適正に分別されれば資源として生かされます

正しく分別されて集められたごみは資源としてリサイクルされます。

回収された粗大ごみは分解して適正に処理されます。もちろんリサイクルできる素材はリサイクルを行います。

写真：市職員によるごみの分別についての説明を受ける市民の皆さん（上天神地区）

そもそもごみとは？
ごみとは何でしょうか？私たちが人が一度は所有し、その後、必要なくなったものをごみと考えます。ですから誰にとっても価値を感じないもの例えば「道端に落ちている石ころ」などはごみではありません。しかし、あなたにとってはごみでも、別の集団にとっては宝の山ということも忘れてはいけません。あなたが不要になった服や電化製品は、あなたにとって価値はなくても他の人には価値のあるものかもしれません。

そのため市ではリサイクルやフリーマーケットなどにより両者の接点を設けることがごみの減量には重要と考えて、様々な取り組みを行っています。

分別収集で資源ごみという表現方法を使用しています。このように分類すると、資源ごみ以外は資源ではないという誤解をもたれるかもしれません。しかし、この世の中のごみといわれているものは、すべて資源なのです。

そのかけがえのない資源で作られた缶やペットボトルが道端に落ちていますが、このままでは永遠にリサイクルされることはありません。物を買うときは捨てる時のことを考えて、捨てるときは生かす方法を考えてみましょう。それがごみの減量につながっていきます。



生活廃水はきちんと処理してから排出しましょう。水質汚染の原因の60%が、家庭から出ている排水「生活廃水」なのです。

道端や山中には雑誌などが捨てられています。わざわざ不法投棄する人の心が分かりません。分別するほうが簡単そうです。

明らかな不法投棄です。現在では、これを防ぐ手段として「マニフェスト」と呼ばれる管理票を使い、使用済みタイヤから前所有者割り出しが行われます。

空き缶やブロックが捨てられています。ブロック類は少量の場合は一般ごみで、大量の場合は処理業者に有料で処分してもらってください。

なぜか不法投棄で多い紙おむつ。これは一般ごみで捨てられるのに、わざわざ山奥に捨てている真意が分かりかねます。

ぬいぐるみや布団が捨ててあります。ごみの分別等について分からないことがあれば市役所環境政策課にお問い合わせください。

山中に捨てられている粗大ごみです。志布志市ではわざわざ山に捨てに行かなくても電話1本で回収に伺う制度があります。ご利用ください。

この資源は失われます

人気（ひとけ）がなくなると、まさにポイ捨ての王道『レジ袋に弁当ガラや空き缶』が捨てられています。

わざわざきれいに並べて捨ててある空き缶やペットボトル。これだけの手間をかければ分別はすぐに終わります。

写真：市内各地で見られるごみの不法投棄の現状

どう思いますか？
ある日、あなたの所有地に大量のごみが捨てられていたらどうしますか？もし、あなたがごみを捨てた（ポイ捨て等）ことがあるなら、なぜ捨てたのか考えてみてください。「めんどうくさいから」「自分ひとりくらいはいいだらう」等様々な理由があると思います。

ごみを不法投棄した方の理由の中で『分別が多すぎる』とありますが、上の写真を見ていただければ分かると思いますが、ごみの不法投棄の中での多いのは、空き缶やペットボトルなどの使い捨て容器類、包装紙や雑誌などの紙類・食べ残した食品などで、分別作業が直接の原因であるとは考えにくいものばかりです。

「ポイ捨て」といえば罪悪感の少ない方もいますが、これは「ゴミの不法投棄」であり犯罪（廃棄物処理法違反）です。

また、その行為が火災や漂流・漂着ごみ、野生動物の殺傷など他の社会問題の原因ともなっています。

道端に捨てられたごみが用水路等から川に流れ込み、川から海に漂着します。

これらのごみをウミガメやイルカなどがエサと間違えて食べてしまうと、消化されずにこれらの動物は次第に体力を失い死んでしまいます。ごみは捨てるに、落ちているごみは拾うようにしたいものです。

地球にやさしいことはじめよう!

未来のために今やらなければ・・・
環境特集
ごみは資源だ!!

「ごみの分別の仕方が分からない」「分別に対して一言」などありましたら市役所環境政策課までお問い合わせください。

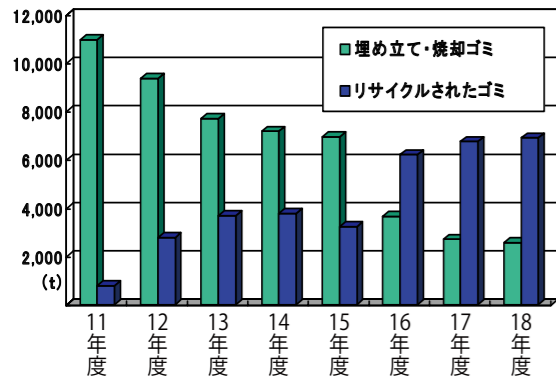
■問い合わせ先 環境政策課 Tel 474-1111 (内線 132)



ごみの分別も習慣化すれば大丈夫!

志布志市の排出ゴミの推移
左下のグラフは志布志市の排出ごみの年度ごとの推移です。埋立・焼却ごみが減る一方、リサイクルされるものが増えてきている

志布志市のごみの推移



4月16日に環境省は平成17年度の資源化率(資源化された量/ごみの総量)を発表しました。全国の資源化率は19.0%です。志布志市は73.1%で、全国第4位(「市」では第1位)でした。第1位は宮崎県の椎葉村(人口約3千人)で77.3%、第2位は長野県の筑北村(人口約6千人)で75.8%、第3位は長野県の平谷村(人口約六百人)で74.7%です。

志布志市のごみ排出量とリサイクル率

	経費	ごみ総量	資源化量	直接埋立	リサイクル率
市総体	2億2,033万円	9,255ト	6,762ト	2,493ト	73.1%
市1人(年間)	6,155円	259kg	189kg	70kg	
市1人1日		708g	518g	190g	
全国平均	15,000円	1,131g	215g		19.0%
県平均	12,861円	961g	158g		16.4%

そのなかの一節に「国民一人ひとりに、バイオマスは資源として活用されるものであるとの意識・生活習慣が定着し、生ごみは分別収集され、肥肥料やエネルギー利用が進む」とあります。まさしく志布志市の今の取り組みです。ものを大切に心、地域を想う心が、人を大切に心につなげていくことだと思っています。「きれいなまちにしたい」という思いを持って行動する人がいっぱいいるまちにしたいですね。

志布志市にもごみ焼却場までの声を耳にしますが、現在のダイオキシン発生等の厳しい基準をクリアした焼却場を建設するためには、膨大な予算が必要になります。また、上の表でも分かる通り、年間1人あたりのごみ処理にかかる経費が現在の約6千円から1万3千円程度に倍増します。平成16年度から「埋め立て・焼却ごみ」と「リサイクルされたごみ」の量が逆転していますが、これは生ごみ分別収集を始めたからです。国は家畜排せつ物や生ごみなどの有機性資源の活用を促していること、バイオマスニッポンという計画をたてています。

なお、目やのどに刺激を感じた場合は水道水で洗眼、うがいをするともに最寄りの県保健所、又は市役所環境政策課に届け出てください。主な症状としては、目のど、鼻、頭、胸の痛み、吐き気等です。



光化学スモッグについてお知らせ

最近、全国各地において光化学スモッグ注意報が発令されています。光化学スモッグとは工場や自動車の排気ガスの中の物質が日光の紫外線等で化学反応をおこし、それにより生成する光化学オキシダント(オゾンやアルデヒド)が空中に停留しスモッグ状になることを言います。日差しが強く、風の弱い日に発生しやすくなります。観測地点で、一定以上の数値が観測された場合、注意報が発令されますので、その際は外出や自動車の使用は控えてくださいますようお願いいたします。



学習することは活動の原動力になります

市では次の世代へ美しい環境を残すための勉強会「環境学習会」を出前で開催しています。(写真:水ヶ迫団地自治会)

ごみ問題に対する取り組み
市衛生自治会では「環境学習会」を実施した場合、一学習あたり5千円の補助を実施しています。各自治会や各種団体、子ども会などで活用してください。また、ゴミステーション整備への補助、コンポスト補助も行っています。詳しくは市衛生自治会事務局(市役所環境政策課、各支所市民課環境衛生係)にお問い合わせください。また、「自宅からあの電柱まで私がごみ拾いをします。まかせて!」という取り組みをマイロードクリーン大作戦といい、現在794人の方が参加しています。この作戦に参加している坂元彦磨さん夫妻(志布志町志布志)は、毎朝5時から犬の散歩を行います。その時にごみが多く落ちてると犬の散歩の後に火バサミとゴミ袋を手にマイロードクリーン大作戦に出かけます。昨年8月に開催された『環境学習会』に参加したのがきっかけで、以来、次の世代に自然環境を残そうとの運動に取り組んでいます。国道沿いで、通学路のために子ども達に少しでも学校に気持ちよく通学してもらおうとごみを拾いますが、タバコの吸い殻やジュースの紙パック



マイロードクリーン大作戦に参加する坂元夫妻

クが非常に多いといえます。「大人用の紙おむつがダンボール箱に入れて捨てられたり、ビニール風呂敷にごみが丁寧に包んで捨ててあり驚きます」といいます。しかし、最近は何人かがごみを拾っている人を見かけ、マイロードクリーン大作戦が市内に広がり、同じ「志」をもつ仲間がいるという確信が持てるといえます。「ごみを拾って帰り、きちんと分別を行うと環境のための活動をしたという充実感があります」そう話す坂元さん。できればこういっただけをしなくてもきれいなまちであって欲しいと願っているといっています。皆さんも、ポイ捨てなどの不法投棄を防ぐためには、目を行き届かせておくことが必要です。たとえば道路に面した土手は草払いをし、いつもきれいにしておきましょう。

ひまわりまつりを開催します

5月20日に多くの市民の方の手により種まきをしました山重校区の「ひまわり」は順調に成長しています。下記の日程でひまわりまつりを開催しますので、多くの皆様の参加をお待ちしています。
■日時 7月21日(土) 10時~15時
■キャッチフレーズ 「ひまわりをあびよう」
■内容 巨大迷路、かき氷、ひまわり油特売 志布志ガイド「ひまわりっ子」によるガイド リサイクル品展示即売など



※今年も市衛生自治会では「ひまわり写真コンテスト」を開催します。多くの皆様の応募をお待ちしています。(詳細につきましては市報しぶし8月号でご案内します。)



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz



懐集落で懇談会
志布志市民12人の全員が無罪となつた鹿児島県議選買収事件で、事件の舞台とされた志布志町四浦の懐集落を6月21日、本田市長が訪問し、被告とされた住民の皆さんと懇談しました。
会では「県警本部長に直接謝罪してもらいたい。捜査の可視化を推進して欲しい。また、このことを知事にも伝えて欲しい」との要望がありました。
また、同地区の道路事情についての要望や児童減少などについても積極的な意見が出されました。
本田市長は「市として対応するのは難しいところもあるが、知事に伝えるなどできる範囲で協力したい」と回答しました。
6月25日、市長は伊藤県知事と面談し、このことを伝えました。



表彰を喜ぶ山下さん

鳥獣保護員として活躍

5月13日、環境省自然環境局長から山下千尋さん（志布志町安楽）に感謝状が贈られました。
山下さんは平成4年から鳥獣保護区の管理や狩猟取締り等に関する普及啓発に努められ、現在でも志布志地区の猟友会会長として有害鳥獣駆除などに協力しています。
6月25日、市役所で本田市長から感謝状の伝達が行われました。長い間のご活躍に感謝します。



市民と膝を交えて懇談を行う本田市長

子育て支援の架け橋が誕生
6月29日、ファミリー・サポートセンター志布志の開所式が、子育て支援センター「はぐくみランド」で行われました。
このサポートセンターは地域で「育児」の援助を受けた人（依頼会員）と「育児」の援助を行いたい人（提供会員）が会員となり、会員間で助け合うというもので、県内で6番目の開所となります。
開所式では、関係者など約50人が見守るなか、提供会員の杉田千鶴子さんが「昔と今の子育ては違います。自分がしたいといかないことを協力していきなさい」とあいさつしました。
問い合わせは、子育て支援センター（TEL47218993）までお願いします。



開所式でテープカットを行う関係者



生演奏の魅力を参加者は味わいました

マタニティーコンサートを開催
6月16日、やっちくふれあいセンターで第1回マタニティーコンサートが開催されました。
妊娠時は、出産の喜びとあいまつて、不安も伴います。そんな中、音楽を聴くことによって、気持ちを安定させるとともに、親になるという自覚と喜びを夫婦で分かちあひ、感じ取る機会として開催されました。
コンサートでは市内在住のエレクトーン奏者中山祐子さんが、クラシックからポップスまで幅広いジャンルの演奏を行い、音楽と胎児の関係について話をされました。
参加者は心地よい音楽を胎児とともに楽しんでいました。

ヘリコプターの安全祈願祭

市農業公社で新たに2機の無人ヘリコプターが導入され、6月20日、関係者40人が見守るなか、同公社で安全祈願祭が行われました。
無人ヘリの航空防除は、平成11年から民間委託で行われていましたが、平成14年に公社で1機導入と4人のオペレータを養成し、平成15年から公社の直営作業として防除作業に取り組んでいます。
農家の高齢化やコスト削減のため年々受託面積が拡大し、平成18年5月から農業のポジティブリスト制度が施行され、有人ヘリによる農業散布が困難になったため、今後更なる受託面積の増加に対応するため、新たに導入されたものです。
なお、今年の散布予定面積は延べ738haを予定しています。



多くの関係者が見守るなか安全祈願祭を行いました

租税教育に取り組みました

6月7日、市役所で県租税教育推進協議会から感謝状の表彰伝達式が行われました。
これは、松山中学校が平成17年度、18年度にかけ租税教育研究校として様々な税に関する教育活動を行ったことに対して贈られたものです。
同中学校では、社会科の授業でも税について学習を行ったり、市役所職員などを講師に招き、災害復旧工事等の具体的な事例をとりあげ、税金の使われ方や納税の大切さについて学びました。
感謝状を手にした社会科の松元秀樹教諭は「生徒たちは、租税の義務について勉強したので、将来はその責任を果たしてくれると思います」と話しました。



租税をとおして様々なことを学習しました

プロの音楽家が生徒に直接指導

6月26日に市文化会館で椎名豊クインテッドジャズコンサートを行った5人のメンバーが、志布志中学校、松山中学校、宇都中学校を訪れワークショップを行いました。
6月27日、宇都中学校では、吹奏楽部の生徒が同メンバーの前で演奏を行い直接指導を受けました。
ピアノの椎名豊さんは、吹奏楽部の演奏を聴くと「大変上手ですが、もっと音楽で感情を表現するようになれば、更に良くなると思います。」等のアドバイスをしました。
生徒たちは、プロのジャズバンドから直接指導を受け、一緒に演奏を行うなど、貴重な体験ができました。



プロの指導を直接受ける宇都中吹奏楽部の生徒

学校の規模・配置の在り方検討

6月25日、シルバー人材センター有明本所で『第2回志布志市立学校の規模・配置の在り方検討委員会』が開かれました。
この委員会は、将来の年少者人口の推移等を踏まえ、今後の市立学校の規模・配置の在り方を検討するものです。
委員には、市内の小中学校の学校長やPTA役員、地域の代表、学識経験者が入り、様々な角度から市の将来の学校運営についての協議が行われます。
この日は、事務局から現在の市立学校の施設状況や将来の児童・生徒の人数の予測などについて報告があり、それを受け活発な意見が交わされました。



現状の問題点や、将来の展望について話し合いました



ハウス内でピーマンの収穫を体験する児童

志布志市について学習しました

6月6日、志布志小学校3年生の69人が市農業公社の研修生農場を訪れ、ピーマンの収穫を体験しました。この日、同校の児童は社会科で市の様子を学習するためお鹿児島農協選果場等も訪れて志布志市の特産物についても勉強しました。ビニールハウス前に集まった児童に農業公社の中吉道則さんが、現在志布志市ではピーマンが約16・5畝栽培され、71戸のピーマン農家のうち25戸が農業公社での研修を終えた方たちですと説明を行いました。児童からは「モグラは来ますか」「一本の苗から何本収穫できますか」等の質問が飛び交いました。



岡田さんの詩の朗読に耳をかたむける児童

お茶と自然について学びました

6月12日、蓬原小学校3・4年生の児童21人が、鹿児島堀口製茶・和香園(堀口泰久社長)で「水と学ぼう・水に学ぼう」学習会を行いました。同校の児童は和香園到着後、早速近くの畑で茶摘みの体験を行いました。その後、国内最大級の茶工場の見学を行い、お茶ができるまでの工程について学習しました。最後に、同社の茶蔵で堀口社長のお茶と川の関連についての講話のほか詩人の岡田哲也氏による詩の朗読、横山佳子さんのピアノやフルート、電子オルガンの演奏が行われました。

子ども達は自然を相手の農業の大変さや環境を守る大切さについて学びました。

接遇について学びました

6月6日、志布志中学校で鹿児島レディースカレッジ校長の山崎洋子先生による「職場体験の事前指導としての接遇の在り方」の講演が行われました。

2・3年生の職場体験に向けた事前研修の一つとして行われた講演は、全校生徒約500人が聴講しました。山崎先生は、社会では一人では生きていけないため、コミュニケーションをとるために必要なマナーについて「人が見て、聞いて嫌だと思ふことは、しないことが基本です」と話し、生徒達に立居振舞について分かりやすく指導しました。



日頃の何気ない動作にも注意して接遇を体験しました

通山小学校で寄贈式

4月に押切海岸建設協議会から通山小学校(室屋賢三校長)に寄付の申し出があり、校旗一式のほか、水槽セットやDVDレコーダー、図書室用エアコン、テレビ、うんていが寄贈されました。

同小は市内で唯一海岸の近くに立地し、浜伝大会や海ガメの放流事業などで砂浜と親しんでいます。同協議会は押切海岸沖に人口リーフ建設を行っていただけため寄付が実現したものです。

6月18日、体育館で贈呈式が行われ、同協議会の福元政司さんから5年生の津曲晴菜さんと若松生吹さんが、児童を代表して目録を受け取りました。



福元会長から目録を受け取る津曲さんと若松さん



大会出場した志布志ドルフィンズスイミングクラブの皆さん

水泳大会で市内選手が活躍

5月26日、27日に長崎市民総合プールで第39回西日本年齢別選手権水泳大会が開催され、市内からも志布志ドルフィンズスイミングクラブから12人の選手が活躍しました。

山口観弘選手は、50歳・100歳平泳ぎでは大会新記録で優勝し、兄の大貴選手も100歳・200歳平泳ぎで優勝し、兄弟で優秀選手賞を受賞しました。

また、宮城竜介選手もバタフライ100歳では惜しくも2位となりましたが、200歳では残り25歳の逆転優勝で、チームの士気を盛り上げました。選手皆さんの今後の更なる活躍を期待します。



インターハイに出場する相川選手

柔道でインターハイに出場

平成19年度鹿児島県高校総合体育大会柔道競技(個人戦100キログ)で鹿児島商業高等学校3年生の相川翔太選手(志布志中卒)が見事優勝し、九州大会及び全国大会への出場権を獲得しました。

相川選手の出場する全国総合体育大会柔道競技個人戦は8月10日に佐賀県基山町の基山町総合体育館で行われます。相川選手の活躍を期待します。

市内小学生が全国大会に出場!

6月16日、鹿児島アリーナ武道場で行われた県下小学生学年別柔道大会(兼全国大会県予選)に、前田千島さん(志布志小5年)が小学5年生女子40歳級に出場し、優勝しました。

前田さんは、志布志柔道・相撲スポーツ少年団で週3回、稽古をしています。8月19日に愛媛県武道館で開催される全国小学生学年別柔道大会に出場します。



稽古の成果を発揮した前田選手

交流学習を行いました

6月20日、21日、四浦小学校の全校児童10人が安楽小学校を訪れ同校の児童との交流学習を行いました。交流学習を通して、新しい友達づくりができるようにするとともに、互いに尊重しあいながら学びあうことを目的に開催されたもので、四浦小学校の児童にとっては、多くの児童と学習を共にする貴重な体験ができました。

20日に行われた1・2年生の合同体育では準備運動の後、ボールを使ったゲームやドッジボール等を行いました。四浦小学校1年の森下巴留二さんは「ころがしドッジボールをしました。とても面白かったです」と息を弾ませて話していました。



普段体験できない大人数の授業を楽しみました



わんぱく相撲出場の田原選手

また、前田さんと同じ道場で稽古を行っている田原紘臣さん(志布志小6年)は、わんぱく相撲全国大会鹿屋場所予選に出場し、6年生の部で優勝しました。

現在は7月29日に両国国技館で開催される全国大会の出場に向けて志布志運動公園の相撲場で稽古を積んでいます。同少年団では、柔道や相撲の稽古を通じて、健全な心身の鍛錬に取り組んでいます。全国大会での活躍を期待します。

志布志市 菜らし LA LA SOLEIL

Vol10. 今村影昭さん (67歳)

「いつかは故郷に帰りたいという思いがありました」そう話す今村影昭さん(有明町野井倉)は平成10年の3月まで大阪府警で警察官として活躍していました。

現在、今村さんは市内の小学校6校のスクールガードとして活躍しています。

「いま『イカのおすし』※(下記事参照)の紙芝居を作っているんだけどイカはしょっちゅう見ているけど描くと難しい」と笑いながら新作の紙芝居を作っています。

紙芝居箱は警察官時代に手作りしたものがあり、拍子木は、とても堅い紫檀木を削り作りしました。



紙芝居は子ども達に夢と希望を与えると話す今村さん



スクールガードの活動を行う今村さん

「人間、花の時代が終わればしまみませんが、その後には何か実を残せたら幸せです」と話す今村さん。

紙芝居は作り始めると時間の経つのも忘れてしまい、ついつい夜更かししてしまうのが悩みの種ですが、紙芝居を通して子ども達の安心安全な通学ができるように作品を作り続けています。

また、何でも制作するのが大好きで自宅には手作りの腹話術の人形などもあります。そのほか、幼稚園等で手品を披露するなど、様々な活動を行っています。

「何でも一生懸命に取り組むのが好きな人なんです」と妻の恵美子さんは景昭さんの活動に理解を示し応援をしているといいます。

これからも、志布志市の子ども達の安心・安全のために今村さんは活動を続けていきます。

「他人の車にのらない
お…おおごえを出す
す…すぐ逃げる
し…何かあったらすぐし
らせる

てイカない
イカ：知らない人について



本番さながらの真剣な表情の先生方



甘い言葉に気をつけて・・・

夏休み不審者に気を付けましょう！

6月21日、野神小学校で志布志警察署の協力により、不審者避難訓練が行われました。

訓練は、不審者が4年生の教室に進入し、生徒が避難し、教師が不審者に対応するというものでした。中萩知治校長は「訓練は本場にこういった事が起こったらと考えて取り組んでください。そして本場に不審者などに遭遇したら訓練を思い出して落ち着いて行動してください」と話されました。

万一、街中で声をかけられたときは距離を保ち対応し、防犯ブザーに手をかけ直ぐに逃げられるようにしましょう。またひとりりて出かけることは避けるようにしましょう。楽しい夏休みに向けて家族で安全について話し合しましょう。

次に防犯の合い言葉「イカのおすし」を紹介し、すので、子ども達はきちんと覚えておくようにしましょう。



宇都鼻公園周辺を清掃

6月9日、コバルト技建、南九州市サイクルセンター、曾於南部福祉介護支援センターによる宇都鼻公園周辺の清掃活動が行われました。

この公園の整備事業を同社が行ったため、この美しい景観を保ち続けるよう行われたものです。

作業に参加した25人は、ごみ拾いと遊歩道等の雑草木の伐採作業に分かれてそれぞれ作業を行いました。

作業では約10袋の空き缶等のごみを集められ、道路沿いの雑草・雑木はきれいに伐採されました。

作業に参加した中西学さんは「自分たちのまちだから、ずっときれいであってほしい」と話しました。

ボランティア活動に参加された皆さんお疲れ様でした。

多くの参加者が清掃活動を行いました



全員で力を合わせて清掃活動を行いました

6月3日、志布志市青年団連絡協議会(末田裕樹会長)が松山地区内のロードミラー清掃を行いました。

会長と団員6人がロードミラー清掃を行うことで、交通事故を減らし、地域の方に安全に生活を送ってもらおうと行ったものです。

松山地区内に志布志市青年団をアピールしようと今年作った「SWF (Shibusi Wakamono Family)」のおそろいのTシャツを着用し40箇所のロードミラーを3時間余りかけてみがきました。

作業を終えた末田会長は「ここを通る人が少しでも安全に過ごせれば私は嬉しいです。この充実感をより味わうため、更に多くの団員が集まってほしい」と話していました。

青年団がミラー清掃



多くの参加者が田植えを楽しみました

農業を体験しました

6月16日、「かごしま食の安全交流会(県農業・農村振興協会主催)」が松山町尾野見の水田と曾於市のサツマイモ畑で開催されました。

鹿児島市や始良町などから24人が参加して農業体験をしました。

この交流会は今年で3年目の開催で、これまで年に1回の開催でしたが、今年は植え付けと収穫の2回の体験が行われます。

午前中に行われた田植え体験では、参加者裸足で水田に入り、昔ながらの手植えに挑戦しました。その後、赤米のおにぎりや豚汁で昼食をとりながら交流しました。

午後からは曾於市でサツマイモの植え付けを体験しました。参加者は初めての農業体験を楽しみました。



左から坂中恭子さん山下時子さん川畑洋子さん

私たちが市民編集員です

先に募集しました市民編集員に3人の方が決定しましたのでお知らせします。

市民編集員は皆様に親しまれる広報紙づくりのために、市民の目線からアドバイスを行います。

今回、市民編集員に選ばれた3人は市報の朗読ボランティア『鈴』の会員でもあり、毎月広報紙の朗読を行っている方たちです。

市民編集員になった坂中恭子さんは「今まで、広報紙は読むだけでしたが、これからは分かりやすい紙面作りのお手伝いを頑張りたいと思います」と抱負を話されました。

② 自然や風土と共生する
安心で豊かなまち

海岸線の保全やごみ排出量の削減など、資源循環型社会の構築や自然

① 「郷と郷」「人と人」「物と物」のつながりがあるまち

港や駅等の交通拠点や、市街地など市民生活や産業活動を支える拠点の整備充実を図ります。一方で、各地域を結ぶ基幹道路や生活道路、情報通信網が整備されることにより、地域間の格差がなく、どの地域に住んでいても不便さを感じることがないようになまちづくりを進めます。

市では、「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」を目指すため、第一次志布志市振興計画の中で、7つの「まちづくりの方針」を設定しました。



『やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち』を指して
第一次志布志市振興計画7つのまちづくりの方針

③ 大地の力と海の恵みを活かした創造性あふれる持続可能なまち

農林水産業については、生産基盤の整備や支援体制の強化などに取り組みとともに、交通基盤を活かした産地体制の強化を図ります。また、体験・交流型の観光を推進するとともに、地域の商工業の振興や新たな産業の立地促進を図るなど、農林水産業を中心に地域の風土に根ざした付加価値の高い産業群を育成します。さらに、中核国際港湾志布志港を活かした国際交流の拠点づくりを進めます。



④ 「心」かよい合い 若さあふれる元気なまち

保健・医療・福祉サービスの水準を高いレベルで維持し、それを提供できる体制を整備するとともに、人員体制の充実や関連施設の整備と併せ、健康づくりや高齢者福祉等の推進組織を育成し、地域に密着した効果的な事業を展開します。また、少子化対策についても、行政と地域や企業が協力し、生みややく、育てやすい環境づくりを目指します。

⑤ 伝統・文化を守り育み、次代つなげる人づくりのまち

伝承活動に対する支援を充実させるとともに、学校教育や生涯学習を通じて、ふるさとの伝統及び文化の継承に努めます。また、生涯学習の拠点施設を充実させ、学校教育については、校種間交流の促進や個別指導などによる学力向上に努めるとともに、本市における学校規模や設置場所等の在り方についての研究を進めます。

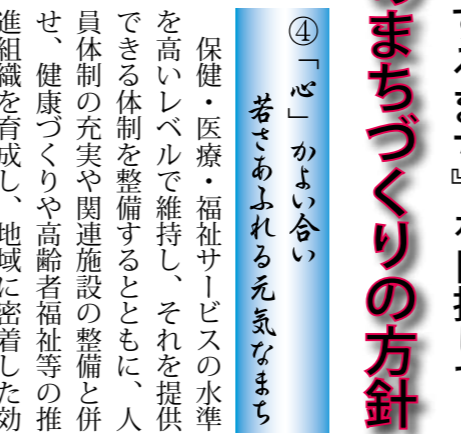
⑥ 市民が輝く共生・協働のまち

市民自らが考え、行動する自治体制を再構築するとともに、こうした

⑦ 市民とともに歩む「ムダ」のない経営

行政組織の合理化を進める一方で、市民に直接サービスする部門の充実を図ります。同時に、電子自治体の推進や市民サービス拠点の拡大など情報通信技術等を活用することにより、行政の効率化と市民の利便性向上を両立できる体制づくりを進めます。また、事業の実施にあたっては、民間活力等を導入するとともに、行政評価を実施するなど、効率的・効果的に事業を推進し、市民とともに歩む「ムダ」のない経営に努めます。

自治活動を側面から支える支援策を充実します。併せて、計画から事業実施まで幅広くまちづくりに参画できる仕組みづくりと、活動しやすい体制づくりを進めます。また、男女が対等なパートナーとして地域づくりに参画できる環境づくりを進めます。



今後、この7つのまちづくりの方針に基づいて具体的な施策を展開し、「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」の実現を目指してまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

4月現在、3万2173台となっています。内訳では貨物軽四輪、乗用小車及び乗用軽四輪が多く、これら3種で約70%を占めています。

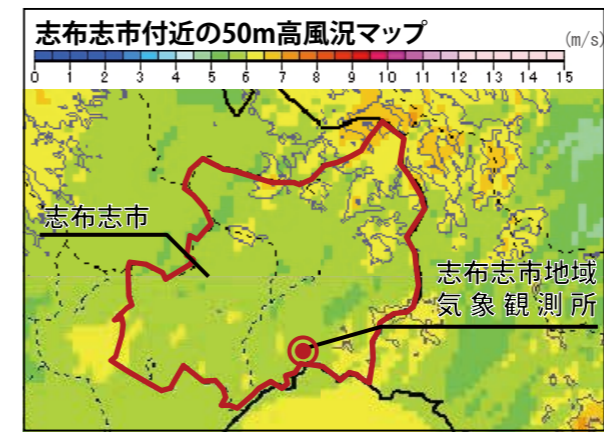
市では、一般廃棄物処理について平成16年度から28品目の分別収集を実施しており、ごみの減量とリサイクルに取り組んでいます。

市は総面積289.47平方メートルで、東西に約23km、南北に18kmの扇型です。総面積の約55.0%は山林で占められ、耕地の占める割合は約23.6%となっています。

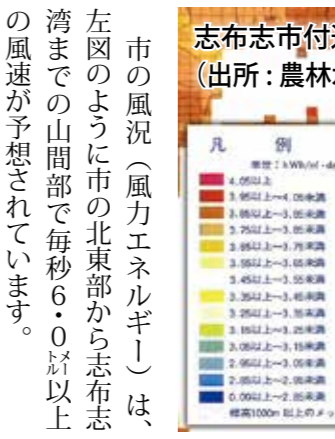
地球にやさしい
新エネルギー
の導入に向けて
Vol.4
市の特性について

市では環境に優しい「新エネルギー」の導入を目指しています。今月は市に適した新エネルギーについて、自然環境や社会環境の面から分析したいと思います。

● 気象条件
全国平均と比較すると気温は1.4度ほど高く、降水量は570mmほど多くなっています。市の日射量(太陽エネルギー)は、全国平均より多く、下図のように地域に平均的に分布しています。図は赤に近いほど日射量が多いことを表しています。



(出所: NEDO 局所風況マップ 2004)



(出所: 農林水産省農林水産課技術会議事務局)

● 家畜飼養頭羽数 (出所: 九州農政局畜産統計)

※ Xは統計法14条により秘密保護上公表しません。

年次	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
	頭数	頭数	頭数	羽数	羽数
平成13年	1,410	19,130	128,500	X	943,000
平成14年	1,420	19,180	108,400	X	860,000
平成15年	1,300	19,060	13,400	X	1,033,000
平成16年	1,290	17,280	134,900	X	812,000
平成17年	1,250	18,390	128,100	X	893,000
平成18年	1,245	18,394	128,070	67,500	976,700

● 畜産について
家畜飼養頭羽数は相場に応じ増減がありますが、乳用牛及び豚は若干減少、肉用牛は横ばい、ブロイラーについては増加傾向にあります。

● 太陽エネルギーを充分に有効利用できる地域である。
風況の良い地域が分布しており、風力発電事業が可能な地域である。

● 畜産が盛んであり、山林の面積も多い。分別収集された一般廃棄物など、バイオマスエネルギーの利用について可能性が高い地域である。

● 自動車が必要な交通手段であり、サービス業、畜産、農業が盛んなため、新エネルギーの主な導入先として検討することができます。

● 次回は、皆様にご協力いただき平成18年8月に実施した、新エネルギーについてのアンケート結果を紹介いたします。

● 産業について
市の産業別就業業者数は、第三次産業が全体の51.9%を占め、第一次産業が26.4%、第二次産業が21.6%となっています。第三次産業の中でもサービス業が最も多く、次に卸売・小売業が続いています。

● 市の社会環境について
これらの自然環境や社会環境から、市の新エネルギー導入についての地域特性として、次のように推測できます。

● 市の特性について
これらの自然環境や社会環境から、市の新エネルギー導入についての地域特性として、次のように推測できます。

みんなでつくる共生・協働のまちづくり



私たちが志布志市の広報紙を朗読をしています

私たちは志布志市の広報紙を朗読をしています。会長は福岡セツ子さんは「これまででは、個々での朗読ボランティア等をしていましたが『鈴』の誕生で多くの仲間と活動ができて楽しい」と話します。

今年1月からは、高齢者や早起きをされる方向けに『FMしぶし(78・1メガヘルツ)』で毎週月曜日と木曜日の午前5時から6時までの間に『輪多市のしぶし』でこのテープを放送しています。

早起きは三文の徳といいますが、広報紙で紹介した学校の校歌や子ども達の声も放送されますので、是非、お聴きください。

市内で在宅生活をしている方で視覚障害や高齢による視力の低下により広報紙が読めない方に、朗読ボランティアが市内の行事や議会の活動状況を録音したテープで伝えることにより、市政参加や社会参加を促し、利用者の生活の質を高めることを目的に活動しています。

毎月、市報しぶし発行と同時に志布志市健康ふれあいプラザで、広報紙を手で編集会議を行います。

編集会議では、前回の朗読の反省点や録音の打合せを行います。

会長の福岡セツ子さんは「これまででは、個々での朗読ボランティア等をしていましたが『鈴』の誕生で多くの仲間と活動ができて楽しい」と話します。

朗読ボランティアグループ「鈴」

現在は、このテープを利用している方は14人で「毎月、心のこもった朗読のテープが届くので楽しみです」と評判は上々です。

今年1月からは、高齢者や早起きをされる方向けに『FMしぶし(78・1メガヘルツ)』で毎週月曜日と木曜日の午前5時から6時までの間に『輪多市のしぶし』でこのテープを放送しています。

早起きは三文の徳といいますが、広報紙で紹介した学校の校歌や子ども達の声も放送されますので、是非、お聴きください。



打合せ会議の様子

環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

皆さんこんにちは。

私が所属する環境省の地下水・地盤環境室では、今年度の新規施策として「湧水の保全・復活活動支援」が実施されることになっています。

「湧水は」古くから地元の人々に親しまれ、生活用水や農業用水として大切に使用されてきており、或いは、人々にとって安らぎと潤いのある場を提供するなど街作りの核にもなっています。

富士山の柿田川湧水、また、熊本県の湧水が全国的に有名です。

環境省では、全国の道府県市町村に湧水モデル地域の募集を行い、志布志市からも応募があり、志布志市の湧水が今年度のモデル地域のひとつとして選定されました。

これから、市役所や住民の方々との連携を図りながら、今後市内の湧水の調査や湧水保全活動のあり方等を検討していくことになりました。

湧水が「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち志布志」を実現していく一助になればと祈っています。

次に職場環境について少し紹介したいと思います。6月から霞ヶ関の

環境省レポート

全庁ではクールビズスタイルとなつていきます。すべての職員はノーネクタイで仕事をしています。国会も本会議以外(委員会など)はクールビズスタイルです。

また、私の職場では最近クーラーが稼働しました。もちろん28度設定です。クーラーが稼働するまでは、室温30度以上の中で仕事をしていました。しかし、クーラーが稼働しても室温は30度から下がりません。これはパソコン・コピー機の排熱と職場面積に比較して職員数の多いことが関係していると思われまふ。また、庁舎の地下にコンビニがあるのですが(なんと24時間営業しています)、ほとんどの職員は、マイバックを持って買い物をしています。

このように地球温暖化防止を推進している環境省が率先して行動を起こすことで、国民への説得力が強まっていくのではないのでしょうか。私自身も身近にできることをコツコツと行っていきます。



市内には多くの湧水があります

Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～

フードタイペイ2007 ～志布志の特産品を海外で!!～



フードタイペイで賑わう日本食コーナー

6月21日から24日にかけて、台湾の台北(タイペイ)で開催された「フードタイペイ2007」に参加しました。フードタイペイは、台湾貿易センターの主催で、毎年この時期に開催されるイベントで、今年は、31カ国からの出店がありました。このフードタイペイは、アジアでも最大級の食品見本市で、食品を売りたい出店者と、それを買いたいバイヤーが商談するために開催されます。

日本貿易振興機構(JETRO)



フードタイペイの様子

が、日本の食材、加工食品を紹介するために、ジャパンブースを作っています。今回、ここを視察し、来年志布志市の特産品を出店するために、情報を収集することが目的です。



台北の商店街

鹿児島県からは、東町漁協のブリや、薩摩川内市の山元酒造の焼酎が出品されていました。また、緑茶や水産加工品など、志布志の特産品に関係が深いものが出品されました。

台湾では、比較的日本食材が好まれているようでした。実際、デパートなどでは、日本産の食材や加工食品などが店頭にならんでいました。このように、志布志の特産品も、外国で販売できると可能性を感じたところです。

志布志港から世界へ、特産品が世界各国のお店に並ぶ日もそう遠くないと実感した今回のミッションでした。皆様も、「自分の商品を海外で販売したい!」「やってみたいけど情報がないんだけど…」といった方がいらっしゃいましたら、お気軽に市役所港湾商工課までご連絡下さい。



台湾の店頭に並ぶ日本の食材

輪っことしぶし

志布志暮らしを満喫している素敵な仲間

弓道は、他の競技と異なり、相手は人でなく人的なので、一人で楽しむことができます。

年齢に関係なく、それぞれ自分の体力に応じた強さの弓を使って、晴雨に係わらず調整することが可能な誰にでもできる武道です。

市弓道連盟では健康と精神力の鍛錬を目的に弓道教室を開催します。

この弓道教室では小学5年生から高齢者までどなたでも参加できます。また、開講期間中の用具は弓道場に用意していますので、準備の必要はありません。



心身の鍛錬に弓道を!

- 開講期間 7月20日～10月31日
- 開講場所・問い合わせ先 志布志弓道場(火・金曜日)
- 勝村俊幸 473-13861
- 有明弓道場(火・木曜日)
- 安野孝千代 475-12507
- (時間はそれぞれ19時～21時)



森山ドリーム女性塾

毎回、テーマを決めて学習しています

みんなの学び舎



お年寄りとのふれあい活動

餅つき

田植え

サツマイモ植え

昔の遊び、グラウンドゴルフ、竹とんぼ作りなどをしました。

わくわく広場で、地域の年配者との餅つきを体験！

5年生が、総合的な学習の時間を使って田植えや稲刈り体験！

学校の学習農園で1・2年生がサツマイモを育てています。

花いっぱい为学校

朝のかけ足

日曜参観での親子創作活動

朝のあいさつ運動

学校の花壇は花がいっぱい。児童は花を見ながら登下校！

めぐせ日本一周！みんなの力で！全校児童が頑張っています。

親子で材料を持ち寄り、自由に創作活動を行います。

「おはようございます」元気なあいさつで迎える運営委員会の児童。

交通安全教室

棒踊り

星空観察会

家庭教育学級

志布志警察署の協力で、道路の渡り方の指導を受ける1年生。

運動会で地域の伝統芸能「棒踊り」を披露する4・5・6年生。

秋と冬開かれる星空観察会。星座の勉強や天体望遠鏡で観察。

1年生親子読書会での川畑美行先生の絵本の読み聞かせ。



学校教育目標：心豊かで、自ら学び、たくましく生きる力を持つ児童を育成する。

校長	床次正彦
児童数	99人
学級数	7学級
P戸数	73戸

有明小学校

目指す子ども像 思いやりのある子 よく考える子 たくましい子
キャッチフレーズ 笑顔いっぱい、花いっぱい、チャレンジする有明小



あいさついっぱい 花いっぱい やる気みなぎる森山小
をキャッチフレーズに何事にも全力で取り組んでいます。

校訓：かしこく やさしく たくましく

校長	中村 芳子
児童数	17人
学級数	3学級
P戸数	15戸

森山小学校



花いっぱいの学校

正門横の花壇は、花いっぱい

プランターの植え替え準備

春の花つみ

勉強・スポーツがんばる子ども

複式指導、直接指導と自主学习

一校一運動で一輪車・竹馬を

こいのぼりの下での小運動会

地域・保護者に支えられて

愛校作業は、地域の方々の協力で

保護者・地域の方々による登校指導

おじいちゃん達と竹とんぼ作り

図書館へ行こう！



● 休館日
○ かみふうせん読み聞かせ会 14時～
○ 本館読み聞かせ会 14時～

今月のテーマ図書
「ダイエット」



休館日カレンダー (本館)						
July 7月						
日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
August 8月						
日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11

今月のテーマ図書
「エスニック料理」



新刊案内

■ [正義のミカタ] 本多 孝好作
いじめられっ子の亮太は自分を
変えようと「正義の味方研究
部」に入部する。果たして亮太
は変わるのか。いじめ、リス
トラ、格差。こんな社会で生き
ていかなきゃならない、将来が
少し不安なあなたに贈る、書き
下ろし青春小説。

■ 「恋する組長」 笹本 稜平著
探偵事務所を開いている
「俺」のもとを訪れるのは、や
くざとタチの悪い悪徳刑事ば
かり。今日も探偵家業に精を
出すが、あまりにも奇妙で無
茶な依頼が持ち込まれて……。
軽快で洒落なハードボイルド
探偵小説、登場！

市立図書館 有明分館の案内



有明分館の外観

- Q1 有明分館の場所は
A 市役所本庁舎の隣の農村環境改善センターの中にあります。
- Q2 開いている時間は
A 午前9時から午後5時まで
- Q3 本を借りるには
A 利用者カードが必要です。利用者カードが無い人は、窓口で申込みますとその場で利用者カードを発行します。(ただし、免許証や保険証等の住所氏名等を確認するのが必要です。)
- Q4 新刊(新しい本)もありますか
A 新刊のほか雑誌や新聞もあります。

Q5 読みたい本がないときは
A 分館にない本は、本館に予約して分館で借りられます。また、本館にもない本についてはリクエストができます。

有明分館は4月から電算システム化され市立図書館全体と結ばれましたので、読書したり、本を探したり、借りたりするには大変便利になりました。

図書館は、市民の皆さんの読書施設であり、生涯学習の拠点施設、教育施設です。

是非、有明分館に足を運んでみてください。お待ちしております。



有明分館の内部



一般新書文庫コーナー



児童書コーナー



新刊コーナー

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

- かみふうせんまつり開催
人形劇やペーパーサート、パネルシアターなど、楽しい催し物を行います。皆様のお越しをお待ちしています。
・日時 7月14日(土) 10:00～
・場所 市立図書館(本館)
- 分館催し物のお知らせ
毎月第1・3土曜日 松山分館読み聞かせ 14:00～
7月21日(土) 有明分館読み聞かせ 13:00～
7月25日(水) 香月分館読み聞かせ 10:30～
7月28日(土) 志布志分館読み聞かせ 10:30～

教育委員会情報ネット

志あふれる創年とまちづくりのまちづくり

第Ⅳ期創年市民大学開校



迷酒『創年の志』完成！

新入生31人を含む138人が在籍し、市民が自ら学び、まちづくりを調査・研究する志布志創年市民大学の開校式が6月9日、市文化会館で行われました。

開校を祝うクスマが割られた後、大学の自主研究グループ「焼酎文化」のメンバーが中心になり、生涯学習講座の「だいやめ講座」でイモ植えから収穫、若潮酒造の協力により、焼酎の仕込みまで体験し完成した本格焼酎「創年の志」の発表が行われました。

その後、本田修一総長(志布志市長)より、「まちづくりには市民力が不可欠である。本市が目指す『やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまちづくり』が、この創年市民大学から推進してほしい」と、また、原口泉学長からは「今年は『篤姫』と『創年市民大学』の年、全国に発信しましょう」と激励の挨拶がありました。引き続き、柿元まゆみさんから、



開校の記念講演の様子

「出らな損する、出た分だけ感動する創年市民大学。今年も元気に楽しく学びましょう」と学生代表の挨拶があり、19年度の開校を告げる創年の鐘を鳴らした後、名誉学長で聖徳大学教授の福留強教授の講義が行われ、全国のまちづくりの事例の中に「創年がこれまで培ってきた経験と能力をまちづくりに、創年と子どもが結びました。」と結ばれました。

市民大学は、12月までの17回のカリキュラムが組まれ、11月24日には元NHKニュースキャスターの宮崎緑さんをメイン講師に「全国創年大会INしぶし」が開催されます。

初心者大歓迎！らくらく簡単おぼえて得する

パソコン講習会受講生募集！

1日3時間の4日間で、基本操作+ワード(文書作成)、エクセル(表計算)も学習します。

- 期 間 平成19年6月～8月24日
- 講座数 一講座20人定員の18講座
- 受講料 3,000円(テキスト代別)
- 対象者 18歳以上の方なら、どなたでも。また、勤務地が市内なら、市外の方でも受講できます。

〔日程表〕 会場：志布志市文化会館

NO	コース	期 日	時 間	申込締切
6	ワード(中)	7月18日・19日・20日・21日	9:00～	7月17日
7	エクセル(初)	7月24日・25日・26日・27日	18:00～	7月21日
8	エクセル(初)	7月31日・8月1日・2日・3日	9:00～	7月26日
9	エクセル(中)	8月7日・8日・9日・10日	18:00～	8月3日
10	エクセル(中)	8月21日・22日・23日・24日	9:00～	8月17日

会場：有明農村環境改善センター

19 団塊コース 7月18日・19日・20日・21日 19:00～7月17日
会場：松山中パソコン室

20	ワード(初)	7月30日・31日・8月1日・2日	19:00～	7月27日
21	エクセル(初)	8月20日・21日・22日・23日	19:00～	8月17日

- 問い合わせ先 生涯学習センター Tel 472-3050
- 生涯学習センター松山 Tel 481-4000
- 生涯学習センター有明 Tel 474-1111 (内線 357)

これからの創年市民大学プログラム(予定)

No	日 時	講義内容及び講師
4	7月18日(水) 18:50～	人間好學 「生涯現役ステキな人生を！」 余暇生活開発士 四元幹雄
5	7月28日(土) 13:30～	地域好學Ⅱ大慈寺を訪ねて 「篤姫」とまちづくり 原口 泉
6	8月8日(水) 18:50～	地域好學Ⅲ・環境好學Ⅰ 「水辺から文化の里づくり延岡編」 五ヶ瀬川ネットワーク理事長 土井 祐子
7	8月22日(水) 18:50～	地域好學Ⅳ がばいばあちゃんのまちづくり 「武雄はこうして変わった！」 元がばいばあちゃん課長 白浜 貞則

途中入学大歓迎です！
■ 問い合わせ先 市民大学事務局 Tel 472-3050
※プログラムは諸事情により変更されることがあります。

平成19年度松竹特別公演 好評発売中！ ピーター vs 池畑慎之介

テレビでお馴染みの、勝野洋・国広富之助一行50人！
■ 日時 9月27日(木) 開場 17:30 開演 18:00～
■ 会場 やつちくふれあいセンター
■ 料金 全席指定 4,000円 ※未就学児は入場不可
■ 問い合わせ先 やつちくふれあいセンター Tel 481-4000



男女で作る うるおいと活力あるまち

7月25日から31日までは、ハーモニーウィークです

すべての人々が、その人権を尊重され、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を実現することが求められています。

そこで県では、県民の皆さんに男女共同参画についての関心と理解を深めていただくとともに、積極的に男女共同参画の推進に取り組んでいただくため、鹿児島県男女共同参画推進条例において7月25日から31日までの1週間を「男女共同参画週間（ハーモニーウィーク）」と定め、この週間の趣旨にふさわしい事業を実施しています。

男女共同参画フォーラムを開催します

県男女共同参画推進条例に定められている「男女共同参画週間」にちなみ、男女共同参画社会の実現に向けた総合的活動拠点施設である男女共同参画センター（かごしま県民交流センターハーモニー推進課）において、広く県民にアピールできる効果的な各種の意識啓発事業を集中的に実施し、県民の男女共同参画に関する意識の高揚と民間ネットワーク形成の促進を図ることを目的にフォーラムを開催します。

- 開催タイトル 「女男に築こう未来のかごしま～わたしらしく生きるために～」
- 開催期間 7月21日（土）～29日（日）
（県条例で定められている男女共同参画週間を中心とした期間）
- 開催場所 かごしま県民交流センター
- 参加費 無料 ■主催 鹿児島県

■内容 講演のほか自主企画・ワークショップでは、各地域で男女共同参画に関する調査・研究や実践活動を展開している民間団体等の日頃の調査・研究や実践活動状況等を発表する場を提供し、その活動を広く県民に周知し、今後、各地において男女共同参画の推進に向けた様々な取組の一層の活性化を図る契機とします。

なお、詳細な開催日時等につきましては下のホームページにて確認をお願いします。


http://www.kagoshima-pac.jp/jp/center/info/danjo/
■参加申し込み方法 講演とワークショップ・自主企画については7月20日（金）までに往復はがきやFAX、電話、Eメールで受け付けます。

■申し込み・問い合わせ先 かごしま県民交流センター
〒892-0816 鹿児島市山下町14-50
Tel 099-221-6603 Fax 099-221-6640
Eメール harmony@kagoshima-pac.jp

男女共同参画啓発ビデオ・DVDを貸し出します！

市では、市民のみなさんに男女共同参画についての関心を高め、広く理解していただくために、男女共同参画啓発ビデオ等（VHS・DVD）の無料貸出を行っています。何れも製作は内閣府男女共同参画局によるもので、家庭での鑑賞はもちろん、職場での学習会や研修会、団体でのセミナー等の際に是非ご利用ください。

■貸出ビデオ・DVD一覧表

	タイトル	時間	内容
1	21世紀はみんなが主役～男女共同参画社会基本法のあらまし～	23分 (VHS)	男女共同参画社会基本法（平成11年6月に制定）に関する男女共同参画社会の実現の必要性、基本理念等を解説しています。
2	地域こそって子育てを！薬丸裕英が聞く樋口先生の育児支援ガイド	28分 (VHS)	薬丸裕英さんが樋口恵子さんに子育てについて聞く育児支援ビデオです。
3	cheer up！チアアップ！あなたを応援します～いつでもどこでも誰でもチャレンジ～	40分 (VHS)	 多くのビデオを準備しています
4	(改訂版) 根絶！夫からの暴力'04～あなたは悩んでいませんか？～	30分 (VHS)	
5	広がる未来！私が選ぶ～チャレンジする女性たち～	29分 (VHS)	
6	元気に再チャレンジ！～キラキラしている女性たち～	25分 (VHS)	
7	体験！発信！チャレンジ・ストーリー～まちづくりにかける元気な女性たち～	87分 (DVD)	
8	体験！発信！チャレンジ・ストーリー～まちづくりにかける元気な女性たち～(ダイジェスト版)	39分 (VHS)	
9	ワーク・ライフ・バランス～働きがいのある職場と生き生きとした暮らし～	27分 (VHS)	
10	夢へのパスポート～まちづくりにかける元気な女性たち～	87分 (DVD)	



夏の事故には注意を！

夏も本番を迎え、子どもと一緒に野へ出かける機会が増える季節になりました。今月は、外で遊びまわる子ども達と夏の休暇ではりきる大人へ夏の事故防止と対処法についてアドバイスをお届けします。

夏場は特に、水の事故や、野外での怪我などいろんな危険が潜んでいます。外出時は、事故を起こさないように注意をし、もしもの時の対処法について学びましょう。

夏の事故防止と対策

① 水辺での事故
水辺での事故を予防するには、海

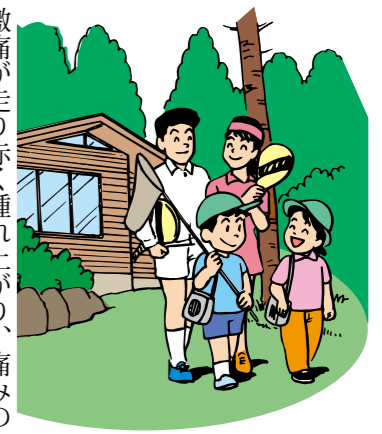


- 意識を調べる
- 助けを呼ぶ
- 人口呼吸
 - ・气道確保したまま、額に当てた手の親指と人差し指で、傷病者の鼻をつまむ。
 - ・口を大きく開けて、傷病者の口をおおい、空気がもれないようにして、息をゆっくりと2回吹き込む。
 - ・吹き込む量は、胸が軽くふくらむ程度。
 - 1回の吹き込みをゆっくりと2秒かけて、計2回吹き込む。



図1 おぼれたときの対処法

- 長時間、日なたで遊ばない。
- こまめにスポーツドリンクなど水分をとる。
- 帽子をかぶるなど日よけに努める。
- 対処法
 - 日陰の風通しの良いところに寝かせ、衣服をゆるめる。
 - 吐き気等がなければ水分補給をする。
 - 体温を下げる（扇いで風を送る。濡れたタオルで冷やすなど）
 - 短時間でも危険な車内 毎年、車の中に子どもを放置して死亡させる痛ましい事故が起こっています。特に、乳児は、体温調節がうまくできないので、車内に子供を残したまま離れることは絶対ないようにしましょう。
 - ③ 虫刺され
虫や蜂に刺された場合は、直後に



激痛が走り赤く腫れ上がり、痛みの多くは1・2時間で治まります。局所の痛みに対する手当としては、冷やすのが有効です。呼吸困難など起こすこともありますので、体に異変を感じたら、早急に医師の診察を受けましょう。

④ すり傷・切り傷

小さな傷の場合は、傷口を流水で洗い市販の消毒で治りますが、出血量が多かったり、刺さったものがない場合は、止血をして早急に医師の診察を受けましょう。

⑤ やけど

バーベキューや花火の飛び火などでうっかりやけどをすることがあります。すぐに患部を流水などで冷やしましょう。ひどいやけどの場合は、無理に衣服をぬがそうとせずに、衣服の上から冷やし、医師の診察を受けましょう。



■6月7日、健康ふれあいプラザ(上段)と6月20日、農村環境改善センター(下段)で行われた5歳児歯科検診で虫歯の無かった子ども達です。



市内各地でひまわりの花が咲いています

自らを浄めてうねる黒潮に鱗研がれて泳ぐ大鯛
 少しだけ別れの予感する雨が人恋しさの紫陽花に降る
 膝高く歩けば水にあがなわれ半年ぶりのプールの抵抗
 夫逝きて職生かきつつ独居の暮ゆく夕べ老いはよりそう
 紫の川面さざなみ風わたる太鼓ドドン幻想ならん
 母を待つ幼らの声響かせて窓は架空の家族を映す
 晴れの日のあじさい無口雨の日のあじさいようぜつさまに我あり
 あちこちにちぎり残しの梅熟し甘き匂いの漂いきたる

南 史郎
 江口さくら
 折田 縫子
 小宮 展子
 中園 茂甚
 西 恭子
 日高 禎子
 牧 愛子



薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)
 車代ゆ稼ぎ行つよな安月給
 帰郷い都度土産と訪い優し孫
 菖蒲湯で健し爺様は機嫌が良し
 裏表知って政治は一人前
 野良の疲れ昼飯の莫産で舟を漕つ
 何処へ行つても父親な軽トラ息子は外車
 癌の見舞色艶が良ち苦し嘘
 惜らし黒髪む茶色れ染め変えつ
 神様へも見捨てられちよい宝くし

野村 三味
 樋渡草団子
 満留 ぐみ
 新地 十意
 末村 琢詩
 橋口 笑二
 福山 吉連
 木藤 富美
 竹之内零余子



夏の日差しが。(通学学会)

文芸

短歌 (有明短歌会)

庭先に夕べ真白き額あぢさひ桜貝色に日がな蝶舞ふ
 今朝もまた散歩の道にいつしに足向き変ゆる吾の菜園
 君がため俺は死にいく映像に往時を偲び咽ぶ二時間
 かつぽかば蹄の鳴りて鈴の音遊覧馬車に客は老いのみ
 花曇る空に悲しみ投げやればうす紫の雨とならずや
 入院の妻に変わりて立つ厨鍋釜見つも出来合い並ぶ
 紺碧の空を飛びいく小さき鳥はまぶしき程に光をあびぬ
 初めての点滴受ける病室に静寂に響くナースの足音
 母の日に初夏を装う服届く昭和乙女に映える水色
 支え合う母子の絆堅くして伸び行く孫を亡夫の見守る
 流木にからめし小さきアンドロビウムみごとに咲きし白き一輪

薩摩狂句 (有明町さつま狂句同好会)

丸目南兵衛
 藤後 一雄
 畑山 敏昭
 宮原 照見
 野崎 満夫

口いな犬車ん音も聴つ分け
 蛙の子を見たや溝川へ春ゆ掬つ
 車よか高こ付た婆ん免許取い
 郷土帰い手ぶらで来ちよつ貰らたてつ
 苦情を言け行たどん焼酎が黙らせつ

短歌 (はなさい短歌会)

畑山みつぎ
 福元 忍
 徳田 将人
 矢野 むつ
 永野ヒナ子
 野口 嵐
 川崎 サチ
 出口 幸生
 澤津川頼子
 萩 幸子
 木下マキ子

俳句 (ぎんなん俳句会)

風鈴を吊れば風来る場所にをり
 志布志城鳴き継ぐものにほととぎす
 身の丈に合ひし暮しや豆の飯
 南風に鼻孔ひろげて岬馬
 ルーマニア一期一会の杏酒
 透き通る朝の遠嶺や桐の花
 寝ながら乳吸う力青嵐
 草笛と共に帰宅する夫かな
 六月や嘘に染まらぬ花白き

濱松 精志
 河野 通人
 富山 達次
 米澤 二郎
 森下 純吐
 富山 茂子
 北野 治美
 吉村 万里
 和田 洋文

あたら 元気やうど



有明町原田
 吉光さん (81歳)
 小野さんは、原田第3老人クラブの会長と高齢者学級の『宇の花』の会長をしています。昨年までは地元農協の稲作部会の会長もしていました。また農業委員を4期16年務めたほか、消防団分団長として長い間活躍するなど地域の発展に長い間貢献しています。
 戦時中は海軍に属し終戦を上海で迎えました。帰国後は乳牛の飼育のほかみかん栽培を1.2畝行い、桃やびわの栽培も行っていました。現在も米の栽培を34畝行っており、午前中は草刈機を背負って土手の草はらいをしています。
 10年程前に妻を亡くしてからは7時に起床して炊事や洗濯などの家事をこなしています。夜は大好きな焼酎で晩酌を楽しみ、プロ野球中継をテレビで観戦し、スポーツニュースでひいきのチームの勝利を確認してから眠るといいます。
 平日は仲間とともに高齢者教室で歌の練習や転倒予防のトレーニングを行い、自分だけではなく周りの友人等にも「元気で長生き」してもらおうと努力を続けています。また、ひ孫の成長を楽しみに毎日を心豊かに暮らしています。

大きくなあれ!



優羽さん (4歳) (松山町泰野)
 幸太郎ちゃん (1歳2か月)
 父 秀文さん 母 沙織さん

ケンカもするけれどとても仲良しの2人です。
 トトロやハウルが大好きな優羽と食べることが大好きな幸太郎・・・大きくなっても、家族で温泉行ったり、ドライブしたりしようね! (両親より)



真凜ちゃん (6か月) (志布志町志布志)
 父 淳一さん 母 彩子さん
 最近、ハイハイを始め、ティッシュを何枚もひっぱり出したり、なんでも口にくわえたり、いたずらっこになってきました。お風呂が大好きな真凜です。
 名前のように、真つすぐ、凜々しく、海のように広い心を持った人になってね。いっぱい幸せをありがとう!
 (両親より)



廉ちゃん (6歳) (有明町野井倉)
 梨乃ちゃん (3歳)
 父 正和さん 母 はづきさん
 お世話大好きな梨乃は、子猫のニャオニャオのお母さん役をしています。お兄ちゃんのこともお世話したいけど、お兄ちゃんは全部自分で出来ちゃうからね! お兄ちゃんとはケンカもするけどお手つないで一緒に散歩してくれるから大好きよ♡ (両親より)

まりな 摩莉那さん (有明町) 19歳

勤務先: 日和産業
 趣味: ヨサコイを踊ること☆見ること! (県外も行けるならどこでも見に行きます!)
 理想の異性: ちゃんとする所はちゃんとする☆筋が通っている人ですネ!
 余暇の過ごし方: 友人とあそぶ☆祭りがあれば祭りを見に行く or 参加する♪
 今のお仕事はどうですか?: かなり大変ですが・・・。がんばって続けていきたいですネ!
 夢は: 歳をとってもヨサコイを踊っていたい!!あと、幸せな家庭を持つこと (笑)
 志布志市に何を望みますか?: 明るい市♪
 友人から一言 (平元みか):
 いつも笑顔を絶やさないマリナ! その笑顔でいつも元気をもらいます。いつまでも笑顔でいてね!
 Ps. 何よりもヨサコイを愛しているマリナが大好きです♡



きらり青春

※学年・賞は平成18年度「税を考える週間」作品展当時のものです。

『払っていますか みんなで払おう 国民の義務』志布志中学校3年 永野祐喜（税を考える週間 税務課長賞）

今月の納税

納付期限 7月31日 口座振替日 7月25日
口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税（3期） 介護保険料（3期） 固定資産税（2期）

平成19年度から所得税が変わります

■税源移譲の実施

平成19年に国税（所得税）から地方税（住民税）への税金の移し替え（税源移譲）が実施されます。

これにより、ほとんどの方が、

- ・所得税は平成19年分から減り（平成19年1月以降の源泉徴収及び平成20年2月～3月に行われる確定申告）
- ・住民税は平成19年度分から増える（平成19年6月以降に納付）

こととなりますが、結果として所得税と住民税を合わせた納税額は基本的に変わりません。

■定率減税の廃止

定率減税が廃止され、所得税は平成19年分から、住民税は平成19年度分から納税額が増えることとなります。

定率減税は平成11年に臨時異例の景気対策として導入されましたが、経済状況の改善を踏まえ、本来の税額に戻すこととしたものです。

お分かりにならないことがありましたら、最寄の税務署や税務相談室に、お気軽にお尋ねください。

■問い合わせ先

大隅税務署 Tel 099-482-0007
鹿児島税務相談室 Tel 099-255-8118

住宅耐震改修に伴う固定資産税の減額について

昭和57年1月1日以前からある住宅について、建築基準法に基づく現行の耐震基準に適合させるよう一定の耐震改修工事を実施した場合、固定資産税額の2分の1を減額します。

■減額の対象となる住宅

昭和57年1月1日以前からある住宅で、平成18年1月1日から平成27年12月31日までの間に建築基準法に基づく現行の耐震基準に適合させるよう一定の改修工事を施した住宅。

■減額される期間等

改修完了時期	減額期間
平成18年～平成21年	耐震改修完了の翌年度から3年間
平成22年～平成24年	耐震改修完了の翌年度から2年間
平成25年～平成27年	耐震改修完了の翌年度から1年間

※耐震改修工事完了日より、その翌年度分から上記の期間、当該住宅の一戸当たり120㎡の床面積相当分までの固定資産税額より1/2が減額されます。

■減額を受けられる家屋の要件

- ・居住部分の割合が当該家屋の1/2以上あること。
- ・耐震改修に要した費用が一戸当たり30万円以上であること。

※耐震改修後3か月以内に申告してください。

■減額を受けるための手続方法

【必要書類】

- ①住宅耐震改修に伴う固定資産税減額申告書
- ②耐震基準適合証明書
- ③耐震改修に要した費用を証する書類

「住宅耐震改修に伴う固定資産税減額申告書」に必要事項を記入の上、必要書類とともに改修完了後3か月以内に志布志市役所本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所市民課税務係に申告してください。（やむをえない事情があると認められる場合は3か月を超えての申告でも減額できる場合がありますのでお問い合わせください。）

■問い合わせ先

志布志市役所 税務課 固定資産税係
Tel 474-1111（内線154・155・156）

市の人口 5月31日現在

人口	35,098人	(4)
男	16,531人	(4)
女	18,567人	(0)
転入	109人	転出 95人
出生	29人	死亡 39人
世帯数	15,595戸	(21)

志布志港 平成19年4月分

資料 鹿児島税関支署

- ①入港隻数 58隻
(日本1、外国57)
- ②輸出 6億86百万円
- ③輸入 93億08百万円

志布志市人権教育講演会

(生涯学習まちづくり講演会)

- 演題 うちの母ちゃん、手が無っちゃが！
- 日時 8月2日(木) 13:30～15:00
- 会場 有明農村環境改善センター
- 参加者 市民の方400人（参加料無料）

■プロフィール 昭和24年、宮崎県東臼杵郡北方町生まれ。18歳の春に、肩から切断する大事故に遭う。一時は自殺まで考えたが、周囲の励ましもあり見事職場復帰を果たし、健常者に混じっての電話対応コンクールで優勝するなどの活躍を見せる。29歳で結婚し2人の子どもに恵まれ、その後、「障害者の自分を温かく見守ってくれた社会に恩返しをしたい」との考えからボランティア活動に専念。

■問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 Tel 472-1111（内線265）



講師：山内文代氏



災害により被害を受けたら

台風などの襲来が予想される時期です。大雨などへの備えは万全でしょうか？昨年は、市内でも7月に大雨、県内でも北部豪雨災害が発生し、大変な被害がありました。

災害を未然に防げれば一番良いですが、万が一災害で被害を受けた場合に、生活再建に向け、気持ちの面でも頑張っていただけのように、志布志市では弔慰金と見舞金を支給しています。6月1日からその内容が一部変わりましたので、お知らせします。

■災害により死亡した方

1人当たり 15万円

■住家が全焼、全壊、流出した世帯

1世帯当たり 10万円

■住家が半焼、半壊した世帯

5万円

■床上浸水した世帯（一時的に居住不可）

3万円

また、「被災者生活再建支援法」が適用されるなどの大規模な自然災害（暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、津波、噴火その他の異常な自然現象）で被害を受けた世帯や小規模事業者に対し、生活再

建のため、市町村を通じて1世帯（1事業者）当たり20万円の支援金を支給する「鹿児島県被災者生活支援金」という県の制度が創設されています。

対象となる市町村

①「被災者生活再建支援法」が適用された市町村

この制度が適用になる場合には県から公示されます。自然災害により鹿児島県内で100世帯以上の住宅全壊被害が発生したり、志布志市内で10世帯以上の住宅全壊被害が発生するなどの大規模災害時に適用されます。

②①が適用された災害と、同じ災害で被害を受けた市町村

対象世帯等

- ①全壊、半壊、床上浸水の住宅被害を受けた世帯（年収800万円以下）
- ②店舗等が全壊、半壊、床上浸水の被害を受け、一定の要件（前年の所得金額600万円以下など）を満たす小規模事業者

※この「鹿児島県被災者生活支援金」には、この他にも、他の支援金と重複しては受けることができなかったり、対象となる小規模事業者の種類などの要件があります。

■問い合わせ先

- ・本庁 福祉課 高齢者福祉係
Tel 474-1111（内線175）
- ・松山支所 福祉課 福祉係
Tel 487-2111（内線271）
- ・志布志支所 福祉課 高齢者福祉係
Tel 472-1111（内線218）

農村集落等が取り組む共生・協働のむらづくり活動の提案募集について

農村集落を対象に、集落内外の多様な主体が連携して課題解決や活性化に取り組むむらづくり活動の提案を募集します。

■応募された提案について、モデル性等を考慮のうえ審査し、県内で10地区程度/年を選定します。

■選定地区の提案活動に対し1地区50万円を上限に活動費の1/2以内を助成します。

■事業実施期間 平成19～23年度(2年間継続)

■募集内容

過疎・高齢化や混住化等の農村集落の実態を踏まえ、その集落が抱える課題の解決と活性化を図るための、新たな取組や既存活動の向上・拡充を図る取組で、次のいずれかに該当するモデル性の高い集落ぐるみのむらづくり活動の提案をお願いします。

- ・農村集落の再生のための活動
- ・新たなむらづくりの形成のための活動
- ・むらづくりの維持・発展のための活動

■応募できる団体

■この事業の実施主体は、農村集落(継続的な農業生産活動及びむらづくり活動が行われている集落におけるむらづくり委員会など地域ぐるみの組織)とする。

■但し、事業実施主体が、複数の集落で構成される場合は、活動エリアが、概ね小学校区以内の範囲とする。

■応募方法

事業の実施主体は、この事業を実施するときは、市長に活動提案を応募してください。

なお、活動の提案応募様式は市役所にて配布します。

■問い合わせ先

本事業についての詳しい内容等については下記までお問い合わせください。

市役所 農政課農村振興係 Tel 474-1111(内線426)
 松山支所 産業振興室 Tel 487-2111(内線232)
 志布志支所 産業振興室 Tel 472-1111(内線415)

普通期水稲航空防除実施について

航空防除は、農家等の病虫害防除コストの低減、労働力の軽減、いもち病等地域全体で発生する病虫害の駆除を行う重要な役割を担っております。

一方、事業の実施に当っては、農薬の適正な使用に努めるとともに、農用地における住宅の拡大、栽培様式の多様化等、事業を取り巻く環境の変化に応じた適切な対応を図ることが重要となっております。

このため、実施に当たっては、安全対策に十分配慮し、事業の円滑かつ適切な実施を行う必要がありますので、周辺住民及び周辺耕作者の方々につきましては本事業へのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

■松山町地区

従来どおり大型の有人ヘリコプターで実施します。

実施予定日・・・8月下旬

■有明町地区

散布申込のあった水田のみ無人ヘリコプターで実施します。

実施予定日・・・7月下旬と8月下旬の2回防除

※実施日については、天候や米の生育状況、病虫害の発生状況等を加味し行います。

散布についてのお問い合わせ等がありましたら、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 志布志市病虫害防除連絡協議会事務局
 志布志市役所 農政課 Tel 474-1111(内線426)
 松山支所 産業振興室 Tel 487-2111(内線232)

第57回「社会を明るくする運動」～キーワード「おかえり」～

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。毎年7月は「社会を明るくする運動」強調月間となっております。

「おかえり」あなたに信じてもらえる。それだけで、歩き出せる人がいます。あやまちから立ち直ろうとする決意を、どうかまっすぐ受け入れてください。

更正への道のりには、あなたの温かい支えが必要です。



食中毒注意報発令！

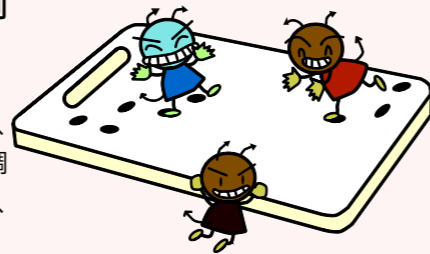
鹿児島県保健福祉部では6月15日から10月14日までの期間で食中毒の発生しやすい気候になったときに、特に『食中毒注意報』を発令し、県民及び食品関係業者に対して食品取扱上の注意を呼びかけています。

次のことに気をつけて食中毒を防止しましょう。

食中毒予防三原則

食中毒菌を

- 付けない
十分な手洗い、食材の洗浄、調理器具の洗浄、消毒
- 増やさない
冷蔵・冷凍保存調理は迅速に！早く食べる！
- やっつける
十分な加熱(中心温度が75℃で1分以上)



平成19年度 自衛官等募集案内

防衛省・自衛隊では皆さんのチャレンジをお待ちしています。

募集種目	資格	受付期間	試験日	待遇・その他
防衛大学校 学 生	推薦 高卒(見込含)21歳未満の者 (推薦については高等学校長の推薦等が別途必要です)	9月5日～7日	9月23・24日	修学年限4年 卒業後1年で3等陸・海・空尉
	一般 高卒(見込含)21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	9月7日～28日	1次11月10・11日 2次12月11～14日	
防衛医科大 学 校 学 生	高卒(見込含)21歳未満の者	9月7日～28日	1次11月3・4日 2次12月5～7日	修学年限6年 医師免許取得後2等陸・海・空尉
航 空 学 生	高卒(見込含)21歳未満の者	8月1日～9月7日*1	1次9月22日 2次10月13日～18日 3次11月11日～12月7日	入隊後約6年で3等海・空尉
看 護 学 生	高卒(見込含)24歳未満の者	9月7日～28日*1	1次10月14日 2次11月17・18日	修学年限3年 看護師免許取得後2等陸曹
一 般 曹 候 補 生	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月7日*1	1次9月17日 2次10月5日～12日	入隊後2年9月経過以降選考により3等陸・海・空曹
2 等 陸 海・空士	男子 18歳以上27歳未満の者	年間を通じて	受付時にお知らせ*2	陸上(技術系を除く)は2年、陸上(技術系)・海上・航空は3年を1任期として任用(以降2年を1任期)
	女子 18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月7日*1	9月24・25日	
自 衛 隊 生 徒	中卒(見込含)17歳未満の男子	11月1日～ 20年1月8日*1	1次平成20年1月12日 2次平成20年1月25日～28日	修学年限4年 卒業時3等陸曹

*1 平成20年3月中学校・高等学校卒業予定者、中等教育学校前期課程修了予定者又は中等教育学校卒業予定者の受け付けについては、上表にかかわらず、文部科学・厚生労働両省から示された期日以降実施します。

*2 平成20年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として平成19年9月16日以降に行います。

問い合わせ先 大隅募集事務所 Tel 482-1405 / 市役所総務課消防防災係 Tel 474-1111(内線215)

緊急通報システムが変わります

■今までの緊急通報システム
 これまでの緊急通報装置は緊急ボタンを押すと、隣人やご家族の方など数名の協力者に通報が届く方式でした。しかし、装置自体の使い方が高齢者の方には使いにくかったりなど利用者、協力者ともに心配される面がありました。

■新緊急通報システム
 今回の緊急通報システムは、具合の悪いときなどに緊急ボタンを押すと、志布志支所にあります地域包括支援センター及び夜間については各地域の協力体制をお願いしている社会福祉法人につながるようになりました。センターで専門の職員が対応することによって、より利用者の皆様の安心・安全が確保できるようになりました。また、「心配」ことなどの様々な相談(受付時間の制限有)にも対応できるようにしましたのでぜひご利用ください。申請など不明な点がありましたら左記の問い合わせ先までお願いします。

■問い合わせ先
 ・地域包括支援センター
 Tel 472-1111(内線332)
 ・本庁福祉課
 Tel 474-1111(内線175)
 ・志布志支所福祉課
 Tel 472-1111(内線218)
 ・松山支所福祉課
 Tel 487-2111(内線271)

年金情報

市役所 474-1111(内116)
 志布志支所 472-1111(内243)
 松山支所 487-2111(内224)
 ■Pension information

年金を受けている皆さんへ
 こんな時には、こんな手続きを

■誕生日が来たとき
 ・加給年金額を受けられている場合は『生計維持確認届』。
 ・障害の程度の確認のために『診断書』の提出が必要などとき。

■住所や年金の受け取り場所を変更するとき
 年金は、希望した金融機関や郵便局で支払われます。住所や支払いを受ける金融機関、郵便局を変更するときは、すみやかに「年金受給者住所・支払い機関変更届」を最寄りの社会保険事務所に提出してください。

■年金証書をなくしたときなど
 「年金証書」を汚したり、紛失したときは「年金証書交付申請書」を最寄りの社会保険事務所に提出して「年金証書」の再交付を受けてください。

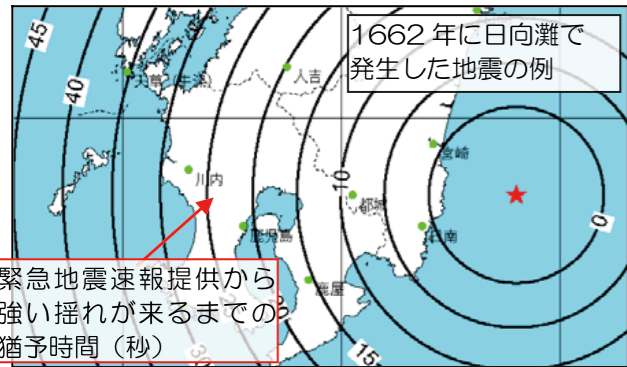
■氏名が変わったとき
 結婚や養子縁組などにより氏名が変わったときは「年金受給権者氏名変更届」(氏名変更届)を最寄りの社会保険事務所に提出してください。

■問い合わせ先 鹿屋社会保険事務所
 Tel 099-414-2151

～この秋スタート～ 緊急地震速報

緊急地震速報は、最大震度5弱以上と推定した地震の際に強い揺れ（震度4以上）の地域の名前を強い揺れが来る前にお知らせするものです。

ただし、震源に近い地域では、「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。



緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまで数秒から数十秒しかありません。

家庭では 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
あわてて外へ飛び出さない



エレベーターでは 最寄りの階で停止させ
すぐに降りる



緊急地震速報「利用の心得」

周囲の状況に応じて
あわてずに
まず身の安全を確保する！

自動車運転中は
あわててブレーキをかけない
ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止



人が大勢いる施設では
係員の指示に従う
落ち着いて行動
あわてて出口に走り出さない



■ 問い合わせ先：鹿児島地方気象台 防災業務課
Tel.099-250-9919

志布志市職員を募集します

■ 志布志市職員を募集します

■ 職種及び採用予定人員

- ・一般事務職 若干名
- ・建築技術職 若干名
- ・土木技術職 若干名
- ・保健師 若干名

■ 受験資格

- ・一般事務職
昭和53年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者
- ・建築技術職
昭和53年4月2日以降に生まれた者で、1級又は2級建築士の資格取得者又は平成20年3月31日までに取得見込みの者
- ・土木技術職
昭和53年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者で、土木技術職員としての知識・技能を有している者
- ・保健師
昭和53年4月2日以降に生まれた者で保健師免許の資格取得者又は平成20年3月31日までに取得見込みの者
- その他の受験資格
・学校教育法に基づく高等学校卒業（平成20年3月卒業見込みの者を含む。）程度の学力を有する者
・職員に採用後は志布志市内に居住できる者



ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません

- 日本国籍を有しない者
- 成年被後見人及び被保佐人
- 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し又はこれに加入した者

■ 試験の方法

一次試験

- 教養試験 作文試験
- 専門試験（一般事務職を除く専門職のみ実施）

二次試験

面接試験（一次試験合格者のみ）

■ 試験の日時及び場所

日時	平成19年9月16日（日）
時間	午前8時20分～
場所	志布志市役所農村環境改善センターホール

■ 受験手続及び申込期間

- ・申込手続及び添付書類
受験申込書（総務課人事厚生係、各支所地域振興課総務係に準備してあります）に次の添付書類を添えて総務課人事厚生係に申し込んでください。
- ・履歴書（自筆のもの、写真は無帽で正面から写したものを貼付）
- ・卒業証明書（又は見込み証明書）
- ・写真1枚（履歴書に貼付したものと同じもの縦3.5センチ、横3.0センチ）
- ・建築技術職を受験する者は、建築士の資格を有することを証明するものの写し
- ・保健師を受験する者は、保健師の資格を有することを証明するものの写し

■ 申込期間

平成19年7月23日（月）から平成19年8月20日（月）までの土曜、日曜を除く午前8時30分から午後5時15分まで、郵送の場合、平成19年8月20日（月）市役所必着

■ 採用と給与

- ・採用は平成20年4月1日の予定で、合格者には直接通知します。
- ・初任給は、市初任給基準に基づいて決定し、他に期末手当、勤勉手当等が支給されます。

■ 問い合わせ先

志布志市役所 総務課人事厚生係
Tel.474-1111（内線212）

キオビエダシャクにご注意！

■ キオビエダシャクとは？

幼虫はシャクトリムシで、頭や尻、側面がオレンジ色で、他の部分は灰色と黒色のまだら模様をしています。

成虫は、全体的に濃い紺色で、羽に黄色の帯がある美しい蛾で、昼間飛び回ります。参考 URL <http://www.jpmoth.org/>



幼虫

市内でも多数発生が確認されています

キオビエダシャクの幼虫は、マキ科のイヌマキやラカンマキ、ナギの葉を食害します。その他の樹木や人体に影響はありません。

被害の拡大を防ぐため、庭木や生垣等にキオビエダシャクの幼虫を見つけたらすぐに駆除しましょう。

■ 防除の仕方について

幼虫の発生が少ない場合は、木を揺すって落ちた虫を捕殺します。

また、木の根元の土中に茶褐色で紡錘型をしたサナギがいますので、掘り出して捕殺します。

もし、幼虫が大発生しているときは、薬剤散布が効果的です。ただし、薬剤散布は幼虫を殺すには効果がありませんが、成虫、卵及びサナギには効果がありません。薬剤は次のいずれかを使用して行ってください。

- ・「トレボン乳剤」 4千倍希釈液
- ・「スプラサイド乳剤」 1千500倍希釈液

薬剤は、農薬取扱店（農協、園芸専門店、ホームセンター等）で購入してください。なお、スプラサイド乳剤は劇物のため、購入の際、印鑑が必要です。

■ 問い合わせ・連絡先

志布志市役所林務水産課
Tel.474-1111（内線443）

地域活性化住宅入居者の募集

野神住宅の入居者を募集します

市では、下記住宅の入居者を募集しています。

■ 住宅の名称及び所在地

野神住宅I棟（1戸） 志布志市有明町野神 3042-4

■ 住宅の規格 木造（1戸建）、3LDK（22.2坪）

■ 家賃月額

- （1）小学校以下の子供が同居するもの 30,000円
- （2）前号に掲げる以外のもの 35,000円

■ 入居資格

- （1）自ら居住するための住宅を必要とする者のうち、現に同居し、又は同居しようとする親族（婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚姻の予約者を含む。）がある者
- （2）現に住居に困っているもの（既公営住宅入居者は不可）
- （3）市町村税の滞納のない者



■ 優先順位

（活性化住宅は、民間活力を導入しながら、児童数の減少を防ぎ、地域の活性化を図る目的として、一戸建（家族向け）を低家賃で提供する市営住宅です。）

- 1 市外居住者で、小学生の子が同居する者。
- 2 市外居住者で、未就学児が同居するもの。
- 3 市内居住者（校区外）で、小学生の子が同居する者。
- 4 市内居住者（校区外）で、未就学児が同居するもの。
- 5 市外居住者で、若夫婦。
- 6 校区内居住者で、未就学児が同居するもの。

※ただし、同居する人数や年齢を考慮する。

■ 入居者の決定方法

優先順位により選考し、同条件の場合は公開抽選

■ 募集期間 7月31日（火）まで

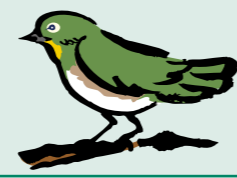
※入居資格、添付書類につきましては下記までお問い合わせください。

■ 申込・問い合わせ先

志布志市役所管理課 管理係 Tel.474-1111（内線467）

野鳥は自然のまま
野外で楽しみましょう！

野鳥は「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」で保護されており、許可を受けずに捕獲することはできません。



愛がんと用として、捕獲や飼育を行おうとする場合は、必ず許可や登録を受けていただく必要があります。

きまわりを守って、違法な捕獲・飼育を行わないようにしましょう。

なお、許可・登録を受けずに、捕獲や飼育をした場合は

■ 捕獲 100万円以下の罰金または

■ 飼養 50万円以下の罰金または6か月以下の懲役

に処せられることがあります。また、現在愛がんと用として登録を行い飼養ができる野鳥は『メジロ』のみです。その他の野鳥は、愛がんと用として、捕獲することができませんし、飼養することもできません。

捕獲するためには市長の許可が必要ですが、（飼養は同一世帯に1羽しか認められません）詳しくは市役所林務水産課までお問い合わせください。

■ 問い合わせ先 市役所林務水産課
Tel.474-1111（内線443）

「生かそう一票 私的主役」

第21回参議院議員通常選挙は、7月29日（日）が投票日です。

参議院議員通常選挙とは、参議院の議員を選ぶための日本の国政選挙です。
 参議院の任期は6年で、3年ごとに半数を改選します。今回は、平成19年7月29日に投票が行われます。

- 参議院議員の定数は、242人
- ・選挙区選出議員 146人（今回選挙すべき定数73人で鹿児島県1人）
- ・比例代表選出議員 96人（今回改選される議員48人）

有権者の皆さんは、自分の意志を政治に生かす機会を無駄にせず、棄権することなく一票を投じましょう。

■本市で投票できるのは次の人たちです。
 日本国籍を有する人で、次の二つの要件です。
 (1) 昭和62年7月30日以前に生まれた人
 (2) 平成19年4月11日以前から市内に住所がある人
 平成19年4月12日以降に他の市町村から転入された人は、前住所地の市町村で選挙人名簿に登録がされていれば、前住所地で投票することができますので、前住所地の市町村選挙管理委員会までお問い合わせください。

■投票所入場券
 7月12日（木）までに郵送で各世帯に発送する予定です。1枚のはがき（圧着式はがきなので、はがしてください。）に、世帯毎に最大4人分の入場券が印刷してあります。必ず切り離して、投票所へお持ちください。



皆さん一人ひとりの1票が未来の日本をつくります

■期日前投票及び不在者投票
 投票日当日に仕事や所用で投票所に行けない人は、期日前投票や不在者投票ができます。

■期日前投票
 期日前投票所は、次のとおり志布志市内3か所に設置されています。
 ・期間 7月13日（金）から7月28日（土）まで
 ・時間 午前8時30分から午後8時まで
 ・場所 志布志市役所松山支所隣老人福祉センター
 志布志市役所志布志支所1階会議室
 志布志市役所隣農村環境改善センター

■不在者投票
 郵便等による不在者投票、指定病院等の不在者投票は、選挙管理委員会までお問い合わせください。

■当日投票
 午前7時から午後7時まで投票できます。ただし、志布志地区の四浦地域ふれあいセンターは、午後6時までとなります。
 ※今回の期日前投票は、市内全域3か所の期日前投票所で投票を行うことができます。
 ※入場券がない場合でも、選挙人名簿に登録されている人は投票することができますので、投票受付時にその旨をお申し出ください。

■問い合わせ先 志布志市選挙管理委員会
 Tel 474-1111（内線352、356）

4月24日の「しぶしの日」の志のともし火リレーで使用した火種については、天智天皇陵で採火して、市内を巡った志の火として、市役所玄関で市民の皆様に紹介しておりましたが、周知の期間も経過し、環境面・経済面等を考慮して、7月末をもって消灯することとしました。志のともし火は、皆さんの心に灯し続けてください。
 種火の分火を希望される方は、7月31日までに企画政策課（Tel 474-1111（内線250））まで連絡ください。

市報しぶしに広告を掲載しませんか？

広告掲載料は1枠（56^{ミリ}×90^{ミリ}）で1万円です。1団体・企業で1回に2枠分（56^{ミリ}×180^{ミリ}）まで掲載できます。
 なお、法令などに違反しているものや風俗営業・ギャンブルに関わるもの、政治活動・宗教活動に関するもの、市税を滞納している者など、市が総合的に判断して適当でないものは掲載できません。詳細は下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 市役所総務課秘書広報係
 Tel 474-1111（内線214） Fax 474-2281
 E-メール hisyokouhou@city.shibuhi.lg.jp

水道局からのお知らせ
 水は全ての生命の源！大切に！

■問い合わせ先
 志布志市水道局 Tel 474-1111（内482）
 松山分室 Tel 487-2111（内254）
 志布志分室 Tel 472-1111（内217）
 ※志布志分室は、志布志支所内にあります

■口座振替日についてお知らせ
 水道料金の口座振替をご利用の皆さまへお知らせします。
 毎月振替日は、郵便局以外は、23日 郵便局は、25日です。
 振替日は一度だけです。残高不足等のないよう事前のご確認をお願いします。

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ
 水道料金は、水道メーター器が取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されていた水道を使用される場合は、1,000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

次の世代に引き継いでいくために

水道は、常に安全で良質であることが求められており、これを安定的に供給するため、水道水源から各家庭の蛇口に至るまでの周辺環境の保持に必要な施策を講ずることが、水道事業に携わる者の責務とされています。

これに応えるため志布志市水道事業では、水源の水質保全及び周辺の環境保持を目的とし、かん養林として山林（水道用地）38,950㎡を平成18年度千害防備保安林（目的は特定の水源を守り、水がかわるのを防ぎます。また、きれいな水を供給します。）として指定申請を行い緑の森に変える努力をしています。

資源は有限であり、自然の浄化作用も無限ではありません。まず、水を大切に使うこと、そして汚れの原因になるものをできるだけ環境中に放出しないようにすることを、私たちは、『当たり前のこととして』心がけていきたいものです。



<p>シャワーは こまめに止めて 3分間流し続けると約36%の節水。</p>	<p>じや口はこまめに 開け閉めを 歯みがきでコップを使うと約5%の節水。</p>	<p>食器洗いは ためすぎで ため洗いだと約20%ですみます。</p>	<p>節水にご協力を 水道事業では、『安心』『安全』な水を 提供するため、また蛇口をひねればいつ でも水道水が『安定』して使えるように 努力をしています。 私たちの暮らしに欠かせない水は、限 りある資源です。 これから水の需要が増える時期ですが、 水道水が安定して供給できるよう節水に ご協力をお願いします。</p>
<p>洗車は バケツにくんで バケツを利用すると約300%の節水。</p>	<p>風呂の残り湯は 掃除・洗濯・散水に いろいろなところに使 えば、約100%の節水。</p>	<p>洗濯は ためすぎで 約55%の節水。</p>	



市役所に設置されたAED

AEDを設置しました

AED（自動体外式除細動器）とは、意識がなく、呼吸もしていない心停止状態に陥った傷病者に装着し、音声ガイドに従って操作する機械です。AEDは、その方に電気ショックが必要か否かを判断し、必要であれば自動的に充電を開始し、ショックボタンを押すように指示されます。それに従ってボタンを押すと電気ショックを与えるという機械です。大変信頼性が高く、一般の方にも使用が認められています。

今回設置されたのは市役所本庁に2基（うち携帯用1基）、志布志支所に1基、松山支所に1基です。市では、AEDの貸出も行っています。AEDの貸出対象となるのは、志布志市内で開催され、市民を含む複数の方が参加するスポーツ競技会、祭典、式典、講習会その他のイベントです。詳細につきましてはお問い合わせください。

■問い合わせ先
 市役所総務課消防防災係
 Tel 474-1111（内線216）

緑地管理ガーデニング講習のご案内

この講習会は、雇用・就業を希望する高齢者に対し、職業に必要な知識・技能を習得していただくことが目的です。

- 講習時間 20 時間 (5 日間) ■募集人員 30 人
- 講習日時 7月30(月)日～8月3日(金) 9時～16時
- 実施場所 志布志市シルバー人材センター

申し込み・問い合わせ先 鹿児島シルバー人材センター
 Tel 099-474-2500 URL=http://www.sjc.ne.jp/kashiren

+ 献血にご協力ください +

この季節は特に血液が不足しています

輸血のための血液が大変不足しています。みなさんのちょっとしたご協力が、たくさんの方の幸せにつながります。ぜひ、ご協力をお願いします。

- 日時 7月31日(火)
- 宇都鼻研修センター 8:00～8:40
- 志布志市役所本庁 9:30～11:30
- あおぞら農協 13:00～14:00
- 曾於郡医師会立有明病院 15:15～16:30

■親子で療養所を訪ねてみませんか？

親子で療養所の訪問を希望される方々を募集しています。

- 訪問先 星塚敬愛園
- 実施日 8月8日(水) 8:20～17:05
- 募集対象 小・中学生とその保護者、高校生等
- 申込締切 7月20日(金)
- 申込方法 はがき、FAX、Eメールのいずれかで、住所、氏名、年齢、性別、学年、連絡先などを記入して申し込んでください。

■問い合わせ先
 県庁保健福祉部健康増進課 ハンセン病担当相談窓口
 Tel 099-286-2720 Fax099-286-5556

+ 7月・8月 休日在宅医診療 +

- 7/15日 松下医院(内・外科、皮膚科) Tel472-1124
- 山下クリニック(内・外科、整、脳、理) Tel487-9001
- 16日 井手小児科(小児科) Tel473-3211
- 石神診療所(内科・皮膚科) Tel474-0107
- 22日 藤後クリニック(内科) Tel472-1237
- みやじクリニック(内科、放、呼、胃) Tel471-5000
- 29日 大山病院(内科) Tel472-1400
- ひろた小児科(小児科) Tel471-6111
- 8/5日 手塚クリニック(内科・外科) Tel472-5565
- びろうの樹整形外科(整形・内科) Tel471-6611
- 12日 陽春堂内科診療所(内科) Tel472-5511
- ひろた小児科(小児科) Tel471-6111

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

若年者のための職業訓練受講生募集

ワード エクセル パワーポイント インターネット
 Word、Excel、Powerpoint、Internet の操作や、ビジネスマナー、コミュニケーション能力を習得後、2か月の職業実習をすることで、早期就職を目指す職業訓練です。

- 訓練科名 ビジネスパソコン実践科2
- 訓練期間 9月12日(水)～2月8日(金) 土・日・祝祭日休 座学3か月+職場実習2か月
- 訓練施設 鹿屋ビジネス専門学校(鹿屋市白水町281)
- 訓練時間 午前9時～午後4時(座学期間中)
- 受講料 無料(但しテキスト代1万円程度自己負担)
- 定員 18人

- 応募資格
 - ・30歳未満の求職者(雇用保険受給資格の有無は問いません)
 - ・30歳以上35歳以下の雇用保険受給資格の無い求職者

- 募集期間 7月23日～8月20日
- 入所選考日 8月28日(火) 午前9時30分
- 申し込み先 公共職業安定所(ハローワーク)

問い合わせ先
 独立行政法人 雇用・能力開発機構 鹿児島センター
 Tel 099-254-3773 (担当:瀬戸上)

サマージャンボ宝くじ 住みよいまちづくりに使われます！

「サマージャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)」が全国の宝くじ売り場で発売されます。

この宝くじの収益金は、市町村が行う公共事業費などの資金として明るく住みよいまちづくりに使われます。

- 発売日 7月19日(木)～8月7日(火)
- 抽選日 8月16日(木)
- 当せん金支払い期間 平成19年8月21日(火)～平成20年8月20日(水)

※この宝くじは通信販売で買うこともできます。
 ※昨年のサマージャンボ宝くじ(第509回全国自治宝くじ)の時効(平成19年8月15日(水))が迫っております。再度当せん番号の確認をお願いします。

水道修繕当番店			
松山地区			
7月	佐藤建設		Tel 487-2049
8月	濱田建設		Tel 487-2288
志布志地区			
7月10日～7月16日	山本組		Tel 472-1101
7月17日～7月23日	宮崎水道		Tel 472-1081
7月24日～7月30日	高吉組		Tel 472-0721
7月31日～8月6日	崎田建設		Tel 473-0050
8月7日～8月11日	志布志水道		Tel 472-3540
有明地区			
7月	西江建設	Tel 474-2113	有線 5703
8月	山中水道建設	Tel 474-1440	有線 6930

曾於南部土地改良区職員採用試験

- 職種・採用予定人員 一般職、若干名
- 職務内容 曾於南部土地改良区が管理する土地改良施設及び、農業用水の維持管理業務及び運営に関する業務

- 受験資格
 - ・高等学校以上を卒業した者又は、同程度の学力を有する者
 - ・昭和38年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者
- 試験

- ・期日 平成19年9月2日(日) 午前8時30分から
- ・場所 志布志市役所本庁舎 別館2階会議室C
- ・内容 作文試験(与えられたテーマについての作文(1時間))
- ・人物試験 個別面接試験を行います。

- 試験結果の通知 10月上旬に文書で通知します。不合格者には通知しません。

■願書等の請求
 志布志市役所本庁耕地課、大崎町役場耕地課、鹿屋市役所輝北総合支所産業振興課で7月25日(水)から配布します。
 ※受付期間は8月1日(水)から8月15日(水)まで(郵送の場合、8月15日の消印有効です。)

提出・問い合わせ先 志布志市役所本庁舎別館 耕地課
 Tel 099-474-1111 (内線413) FAX 099-474-2377

自宅がキャンパス放送大学 ～10月入学生募集～

放送大学はテレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。働きながら学びたい、生涯学習に興味があるなど、様々な目的で幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま平成19年度10月入学生を募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

- 募集学生の種類 教養学部(科目履修生・選科履修生・全科履修生) 大学院(修士科目生・修士選科生)
- 受付期限 8月15日(水)まで

問い合わせ先 放送大学鹿児島学習センター
 Tel 099-239-3811 (かごしま県民交流センター内)
 URL=http://www.u-air.ac.jp



メダカの学校 野外活動 参加者募集

メダカの学校志布志分校は、志布志ロータリークラブとの共催で、生徒児童を対象にした「青少年野外活動」を行います。子どもたちに故郷の良さを再認識してもらい、その自然のすばらしさを体験してもらおうと考えております。皆さんの参加をお待ちしています。

- 日時 8月19日(日) 午前8:30～午後3:30(小雨決行)
- 場所 内之倉潤ヶ野地区営農研修センター Tel 479-1242
- 対象 メダカや自然保護に興味のある小・中学生(小学3年生以上で保護者同伴のこと)
- 参加費 500円(昼食代を含む) ※応募締切7月30日
- 内容 川遊び・自然観察会・EM団子作り・そめん流し・アニメ上映 他
- 準備 川で遊べる靴・水中メガネ・帽子・軍手・着替え・水着・雨具・タオル

また、子どもたちのお世話をしてくださる若いスタッフ(20歳以上の独身男女)を募集致します。メダカや自然保護に興味のある方、子ども達と一緒に自然を楽しみながら、新しい出会い・仲間をつくりませんか。詳しくは下記まで問い合わせください。

- 日時 8月18日(土)～19日(日)(宿泊を含む2日間の活動)
 - 参加費 1000円(雨天決行) ※応募閉切8月10日
 - 準備 川で遊べる靴・寝具(寝袋、タオルケット) など
- 申し込み・問い合わせ先 (定員になり次第締切)
 「メダカの学校志布志分校事務局下野太志」 Tel 472-2537

みんなできれいな志布志市を！

志布志みなとまつりの翌日に海の日クリーン作戦を行います。多くの市民の皆様の参加をお願いします。

- 日時 7月16日 7時から
- 場所 みなとまつり会場周辺・ダグリ岬海水浴場・押切海岸

広告

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は35ページに掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

7/13 (金)	乳児検診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	28 (土)	第5回創年市民大学「原口泉」(14:00~ 大慈寺)
14 (土)	しづしKIINKI夢発見塾(9:00~ 市文化会館)	29 (日)	第21回参議院議員通常選挙投票日(29頁参照)
15 (日)	2007志布志みなとまつり	30 (月)	乳児検診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
16 (月)	海の日 海の日クリーン大作戦(7:00~ ダグリ岬海水浴場 ・しづしみなとまつり会場・押切海岸等清掃)	31 (火)	1歳6カ月健康診査/麻しん風しん予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 献血(34頁参照)
17 (火)	法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 心配ごと・行政相談(10:00~15:00 市老人福祉センター) 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 子宮がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診(有明地区※1)	8/1 (水)	志布志みなとサッカーフェスティバル(~12日) 女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 消防記念式 農業用廃プラスチック類回収(9:00~ 泰野選果場) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口) 基本健診・胃がん検診・腹部超音波検査(有明地区※1)
18 (水)	第4回創年市民大学「四元幹雄」(18:50~ 市文化会館) 女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 第6回ボランティア育成講座(14:00~16:00 市民センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 年金移動相談(10:00~15:00 志布志支所3階会議室) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口) 三種混合予防接種(13:00~13:15受付 やつちくふれあいセンター) 子宮がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診(有明地区※1)	2 (木)	市人権教育講演会(有明改善センター 27頁参照) 基本健診・胃がん検診・腹部超音波検査(有明地区※1) 2歳児・5歳児歯科検診(13:00~13:15受付 やつちくふれあいセンター)
19 (木)	行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 子育て支援センターつどいの広場(10:00~12:00 新橋公民館) 子宮がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診(有明地区※1)	3 (金)	法律相談(13:00~15:00 本庁3階会議室) 基本健診・胃がん検診・腹部超音波検査(有明地区※1)
20 (金)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 子宮がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診(有明地区※1)	4 (土)	
21 (土)	ひまわりまつり(10:00~15:00 有明町山重特設会場) 成牛・妊娠牛セリ市(曾於中央家畜市場)	5 (日)	
22 (日)		6 (月)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 肺がん検診(有明地区※1)
23 (月)	特設人権相談所(10:00~15:00 志布志支所3F会議室)	7 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 市老人福祉センター) 東区ふれあい移動市長室(19:00~21:00 志布志地区公民館) 肺がん検診(有明地区※1) 子宮がん検診・骨粗しょう症検診(志布志地区※1)
24 (火)	子牛セリ市(~27日まで 曾於中央家畜市場) 1歳児歯科相談/育児相談(13:30~15:00受付 やつちくふれあいセンター) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	8 (水)	第6回創年市民大学「土井祐子」(18:50~ 市文化会館) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課) 肺がん検診(有明地区※1) 子宮がん検診・骨粗しょう症検診(志布志地区※1) 三種混合予防接種(13:00~13:15受付 やつちくふれあいセンター)
25 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 基本健診・胃がん検診・腹部超音波検査(有明地区※1)	9 (木)	肺がん検診(有明地区※1) 子宮がん検診・骨粗しょう症検診(志布志地区※1)
26 (木)	年金移動相談(10:00~15:00 市役所別館1階B会議室) 基本健診・胃がん検診・腹部超音波検査(有明地区※1)	10 (金)	特設人権相談所(10:00~15:00 新橋地区公民館) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(有明地区※1)
27 (金)	教職員福祉ボランティア講座(改善センター) 基本健診・胃がん検診・腹部超音波検査(有明地区※1)	11 (土)	
		12 (日)	

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受信票をご覧ください。保健対策係にお問い合わせください。

編集後記

▼今月の特集でごみの分別について紹介しました。確かにお弁当ひとつ食べただけで「割り箸」「箸の袋」「弁当箱」「包み紙」等に分けて捨てるのは大変です。▼しかし、罰則があるからという理由だけでなく地球環境などのことを考えれば「やらなければならぬこと」だと思えました。

▼また、道端に落ちていたポリ捨のごみも、これらが川や海に流れると生態系に多大な影響を及ぼすことを知り、マイロードクリーン大作戦の大切さを知りました。▼ごみ一つ落ちていないきれいな場所にごみを捨てる人はいないと思います。▼是非皆さんも自宅の周辺のごみを拾い「ごみ一つ落ちていない志布志市」を目指しましょう。▼また、取り上げて欲しい特集や意見等がありましたら下記まで連絡をお願いします。(や)

7月・8月の行事予定

げんき市(昭和通付近)
毎週土・日曜日(9時~15時)

花野果市(田之浦ふるさと交流館)
7月22日(9時~12時)

戌の市(宝満寺)
7月15日、27日、8月8日

駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)

そば処ちんたら庵(山重芝用)
毎週日曜日(11時~14時)

特設人権相談所(曾於市老人福祉センター)
8月20日(10時~15時)

この広報紙は再生紙を使用しています。